

取扱説明書 モニター サインネージ

このたびはLG製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。機器を使用する前に本取扱説明書を十分にお読みください。また、以後も参照できるよう大切に保管してください。

98LS95A

目次

3 ライセンス

4 組み立てと準備

- 4 付属品
- 6 オプション部品
- 7 各部名称とボタン
- 8 スピーカーの接続
- 9 Wi-Fiドングルの接続
- 9 IR(赤外線)センサーの接続
- 9 ポートレートレイアウト
- 10 アイボルトブラケットの取り付け
- 11 取り外し可能なロゴの取り付け
- 12 ガイドブラケットの取り付け方法
- 13 壁への取り付け

14 リモコン

16 接続

- 16 PCへの接続
- 19 外部機器接続
- 20 入力切換の使用

20 エンターテインメント

- 20 マイメディアの使用
- 20 - USBストレージデバイスの接続
- 22 - マイメディアでサポートされている
ファイル
- 25 - ビデオを見る
- 26 - 写真の表示
- 26 情報
- 26 File Manager
- 27 - 音楽の再生
- 28 - 設定
- 29 映像IDの設定

30 ユーザー設定

- 30 メインメニューの設定
- 30 - クイック設定
- 31 - 映像設定
- 35 - 音声設定
- 36 - ネットワーク設定
- 39 - 機器設定
- 40 LG Monitor Softwareのインストール

42 トラブルシューティング

44 製品仕様

49 IRコード

51 複数のモニターを制御するには

- 51 ケーブルの接続
- 51 RS-232C構成
- 51 通信パラメータ
- 52 コマンドリファレンスリスト
- 54 送受信プロトコル

ライセンス

サポートされているライセンスは、モデルによって異なる場合があります。ライセンスの詳細については、www.lg.comにアクセスしてください。



HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interface用語およびHDMIロゴは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。



DivX Certified® デバイスは、DivX®の動画再生における厳密なテストに合格した製品です。

購入したDivX映画を再生するには、まずお客様のデバイスをvod.divx.comで登録してください。お客様のデバイスにあるセットアップメニューのDivX VODセクションに、お客様の登録コードが記載されています。

DivX Certified® は、プレミアムコンテンツを含む高画質HD 1080pのDivX®の動画を再生。

DivX®, DivX Certified®, 関連ロゴは、DivX, LLCの商標であり、使用には許可が必要です。

以下の1つまたは複数の米国特許で保護されています：

7,295,673; 7,460,668; 7,515,710; 7,519,274。



ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



DTSの特許に関しては、<http://patents.dts.com>を参照してください。DTS Licensing Limitedからのライセンスに基づいて製造されています。DTS、シンボル、およびDTSとシンボルの組み合わせはDTS社の登録商標です。また、DTS 2.0+ Digital OutはDTS社の登録商標です。© DTS, Inc. All Rights Reserved.



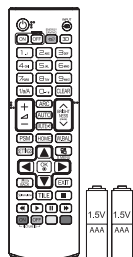
メモ

- 本製品を極端にほこりの多い場所で使用することにより発生する損傷は、保証の対象には含まれておりません。

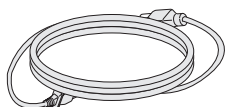
組み立てと準備

付属品

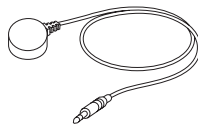
製品を使用する前に、すべての同梱品が揃っているかどうかを確認してください。同梱品が不足している場合は、製品を購入した販売店にお問い合わせください。実際の製品および付属品の外見は、この取扱説明書のイラストとは異なることがあります。



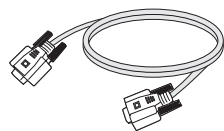
リモコン、
電池(単四形) 2 EA



電源コード



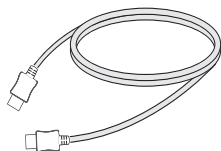
IR(赤外線)センサー



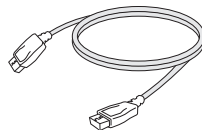
RS-232Cケーブル



CD(取扱説明書)/
カード



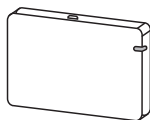
HDMIケーブル



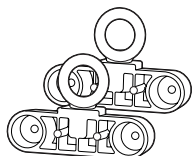
DisplayPortケーブル



ステレオ-コンポーネント
変換ケーブル



Wi-Fi Dongle
(AN-WF500)



アイボルトブラケット
(2 EA)



M4 x L12ネジ (4 EA)
(アイボルトブラケット用)

**注意**

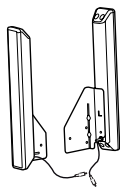
- 安全性および製品の性能を保証するために、必ず正規の付属品をご使用ください。
- 偽造された付属品の使用により発生した損害やけがは、本製品の保証の対象には含まれておりません。

**メモ**

- 製品の付属品はモデルによって異なります。
- 製品仕様または取扱説明書の内容は、製品の機能をアップグレードするために事前の通告なしに変更されることがあります。
- SuperSignソフトウェアとマニュアル
 - LG ElectronicsのWebサイトからのダウンロード。
 - LG ElectronicsのWebサイト (<https://www.lgecommercial.com/supersign>) にアクセスし、お使いのモデルに合った最新のソフトウェアをダウンロードしてください。

オプション部品

製品の性能向上のために、事前の通告なしにオプションの部品の変更や新しい付属品の追加が行われることがあります。実際の製品および付属品の外見は、この取扱説明書のイラストとは異なることがあります。



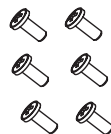
スピーカー
SP-2200



ケーブルホルダー/
結束バンド

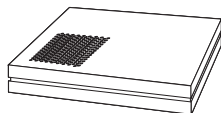


ネジ
直径4.0 mm x ピッチ0.7
mm x 長さ8mm (スプリング
ワッシャーを含む)



ネジ
直径4.0 mm x ピッチ1.6
mm x 長さ10 mm

スピーカーキット



メディアプレーヤー



ネジ



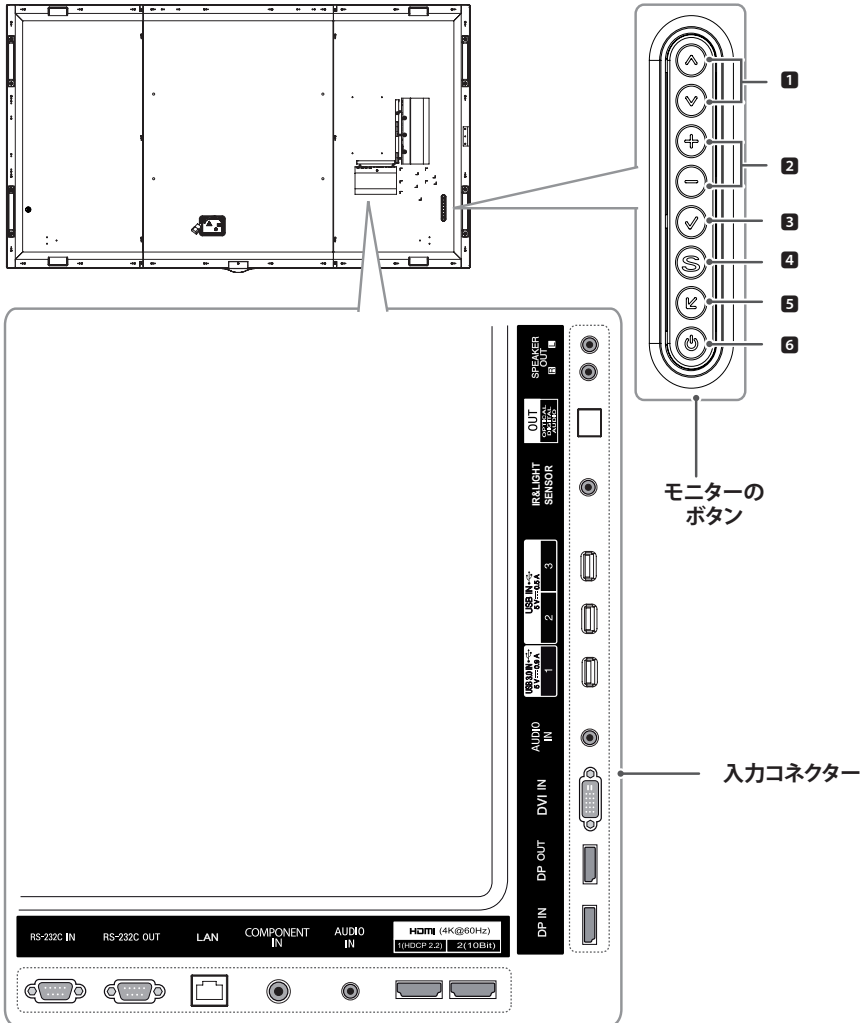
取扱説明書
(CD-ROMに収録)/カード

メディアプレーヤーキット

！ メモ

- 地域またはモデルによっては、ケーブルホルダー/結束バンドが使用できない場合があります。
- モデルによっては、オプションの部品が使用できます。必要な場合は、個別に購入してください。

各部名称とボタン

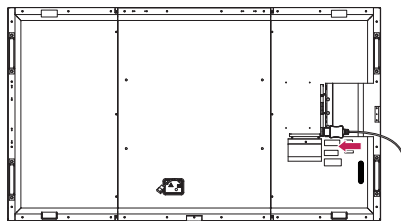


番号	説明
1	上下へ調節します。
2	左右へ移動します。
3	現在の信号およびモードを表示します。
4	メインメニューにアクセスしたり、入力を保存してメニューを終了したりします。
5	入力信号を変更します。
6	電源のオン/オフを切り替えます。

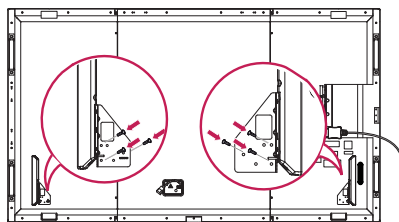
スピーカーの接続

- 特定のモデルの場合のみ。

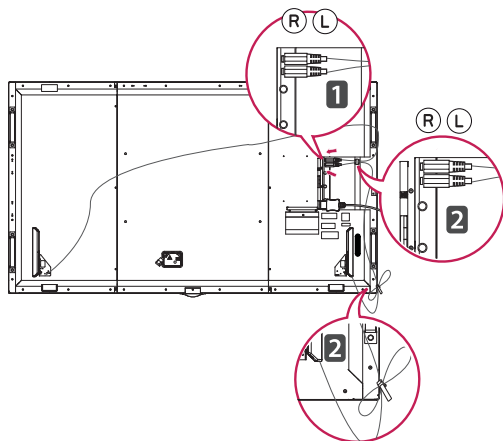
- 1 スピーカーを取り付ける前に、入力信号ケーブルを接続します。



- 2 次に示すように、ネジを使用してスピーカーを取り付けます。接続を行う前に、電源ケーブルが抜かれていることを確認してください。



- 3 正しい向きに注意してスピーカーケーブルを接続します。ケーブルホルダーと結束バンドを使用して、スピーカーケーブルをまとめます。

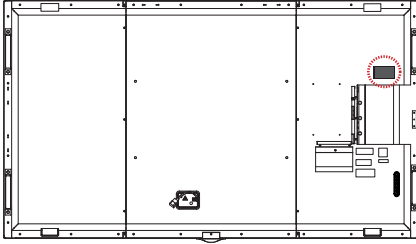


! メモ

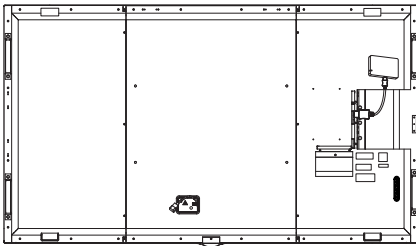
- 電源をオフにしてから、ケーブルを取り外してください。電源がオンである状態でスピーカーケーブルを接続したり取り外したりすると、音が聞こえなくなる場合があります。

Wi-Fiドングルの接続

- 1 Wi-Fiドングルに付属しているマジックテープをモニターの背面に貼り付けます。



- 2 USBケーブルを使用してWi-Fiドングルとモニターを接続し、使用前にドングルをモニターに取り付けます。



！ メモ

- Wi-Fiドングルのマニュアルを参照してください。
- Bluetoothはサポートされていません。
- 地域設定については、Installation Menu (インストールメニュー) を参照してください。
- ワイヤレス受信は、製品の位置による影響を受ける可能性があります。
- お勧めの位置では受信状態が悪い場合は、使用前に位置を変更してください。
- 付属のWi-Fiドングルのみを使用してください。その他のWi-Fiドングルは正しく動作しない可能性があります。

IR(赤外線)センサーの接続

製品にケーブルを接続すると、リモコン信号を受信するための機能が有効になります。IRおよび光センサーには磁石が付いています。使用するには、製品の前面に取り付けます。

[前面]

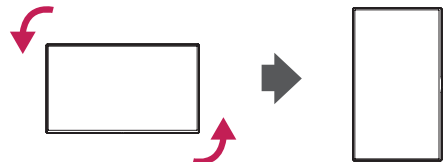


⚠ 注意

⚠ 注意

ポートレートレイアウト

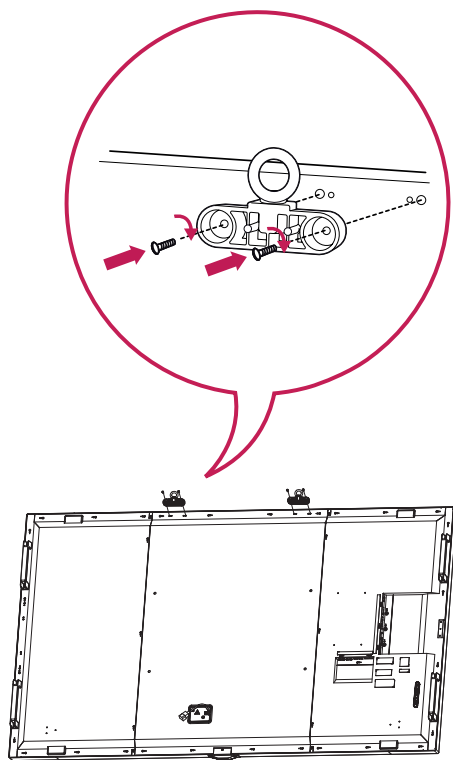
ポートレートレイアウトで設置する場合、モニターを(画面に向かって)反時計回りに90度回転させます。



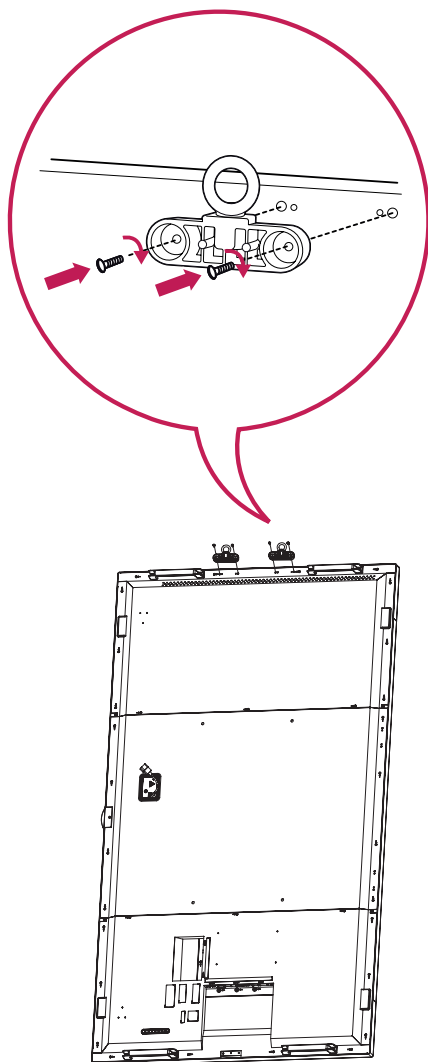
アイボルトブラケットの取り付け

アイボルトブラケットは、モニターを壁に掛ける場合に使用します。付属の2本のネジを使用して、ブラケットを製品に取り付けます。

横置きでの設置



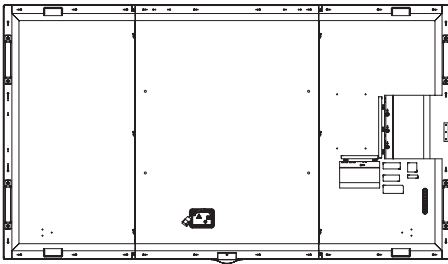
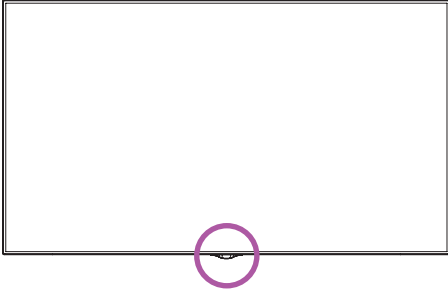
縦置きでの設置



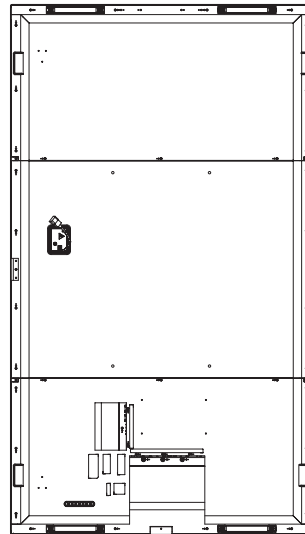
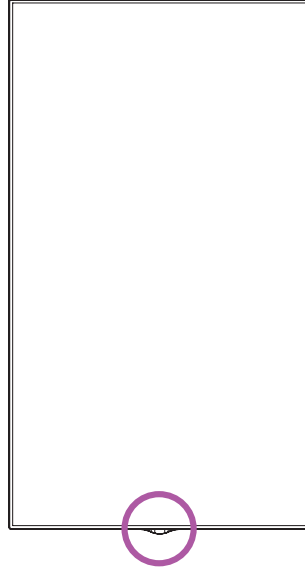
取り外し可能なロゴの取り付け

LGロゴは取り付け位置を変えることができます。モニターの向きに応じてネジで固定します。

モニターが横置きである場合

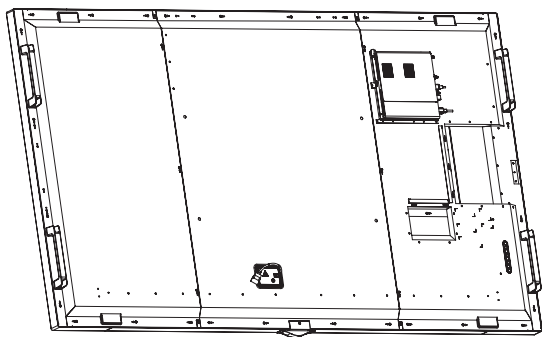
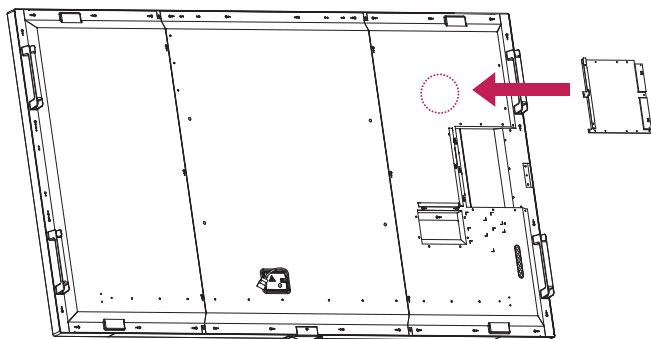


モニターが縦置きである場合



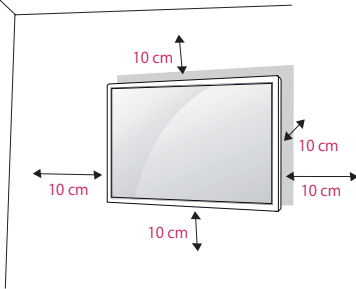
ガイドブラケットの取り付け方法

4本の固定ネジでメディアプレーヤーをガイドブラケットに取り付けます。



壁への取り付け

適切な通気性を確保するために、左右の側面、および背面の壁から、最低10 cmのスペースを空けてください。詳細な取り付け手順については、販売店から入手できるオプションの傾斜付き壁掛けブラケットの取り付けおよび設定に関するガイドを参照してください。



モニターを壁に取り付ける場合は、壁掛け用ブラケット(オプション部品)をモニターの背面に取り付けます。

壁掛け用ブラケットがモニターおよび壁にしっかりと固定されていることを確認してください。

- 1 VESA規格に適合したネジと壁掛けブラケットのみを使用してください。
- 2 規格より長いネジを使用すると、モニターの内部が破損するおそれがあります。
- 3 VESA規格以外のネジを使用すると、製品が破損し、モニターの落下の原因になるおそれがあります。LG Electronicsは、規格外のネジの使用に関係する事故については責任を負いません。
- 4 下記のVESA規格に従ってください。
 - 785 mm以上
 - * 固定ネジ: 直径8.0 mm x ピッチ 1.25 mm x 長さ14 mm
 - * 壁掛け用ネジの仕様 (M8ネジ)
 - 最小極限引張荷重: 最小12,100 N (1,230 kgf)
 - 保証荷重8,840 N (902 kgf)



注意

- 感電の危険性を避けるために、モニターの移動または設置は、電源コードを抜いてから行ってください。
- モニターを天井または傾きのある壁面に取り付けると、モニターが落下しけがを負う可能性があります。正規のLG壁掛けを使用し、販売店または資格のある業者に設置の支援を依頼してください。
- ネジを締め付けすぎないようにしてください。モニターが損傷し、保証が無効になる可能性があります。
- VESA規格に適合するネジおよび壁掛けブラケットのみを使用してください。使用方法の誤りまたは不適切な部品が原因の破損やけがは、保証の対象にはなりません。
- けがを防止するため、設置手順に従ってこの機器を壁にしっかりと取り付ける必要があります。

リモコン

この取扱説明書にある記述は、リモコンのボタンに基づいています。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい方法でモニターを使用してください。

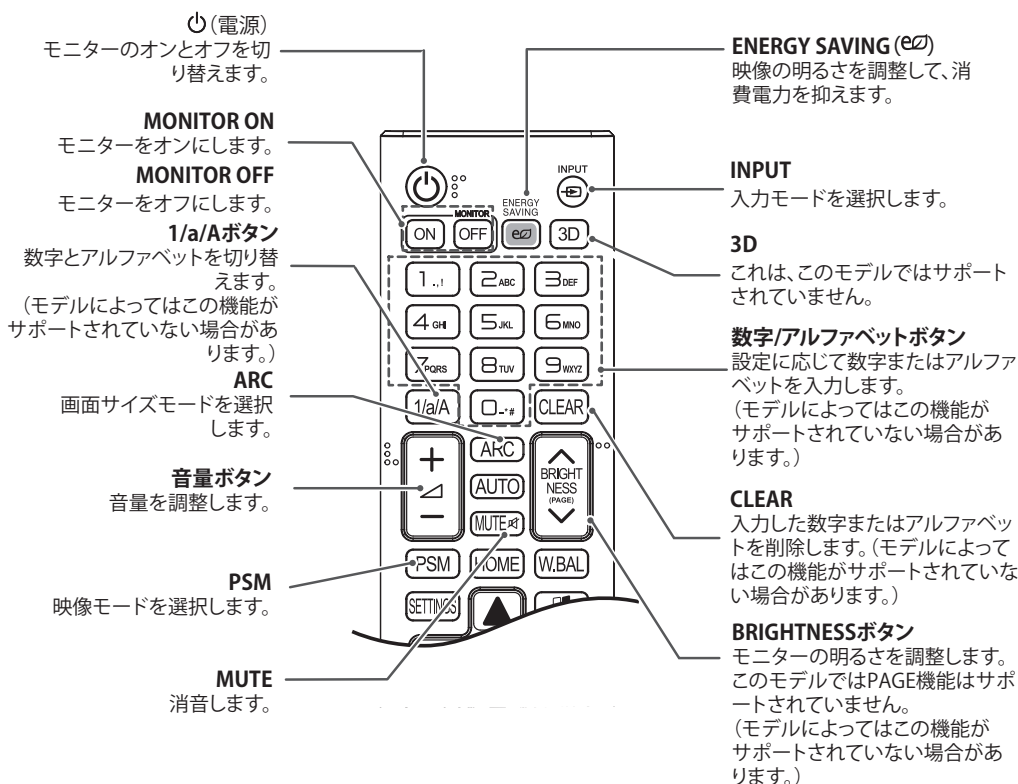
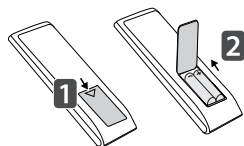
電池を取り付けるには、電池カバーを開け、1.5 Vの単四電池を、⊕と⊖端子の方向をボックス内のラベルの表示に合わせて取り付け、電池カバーを閉じます。

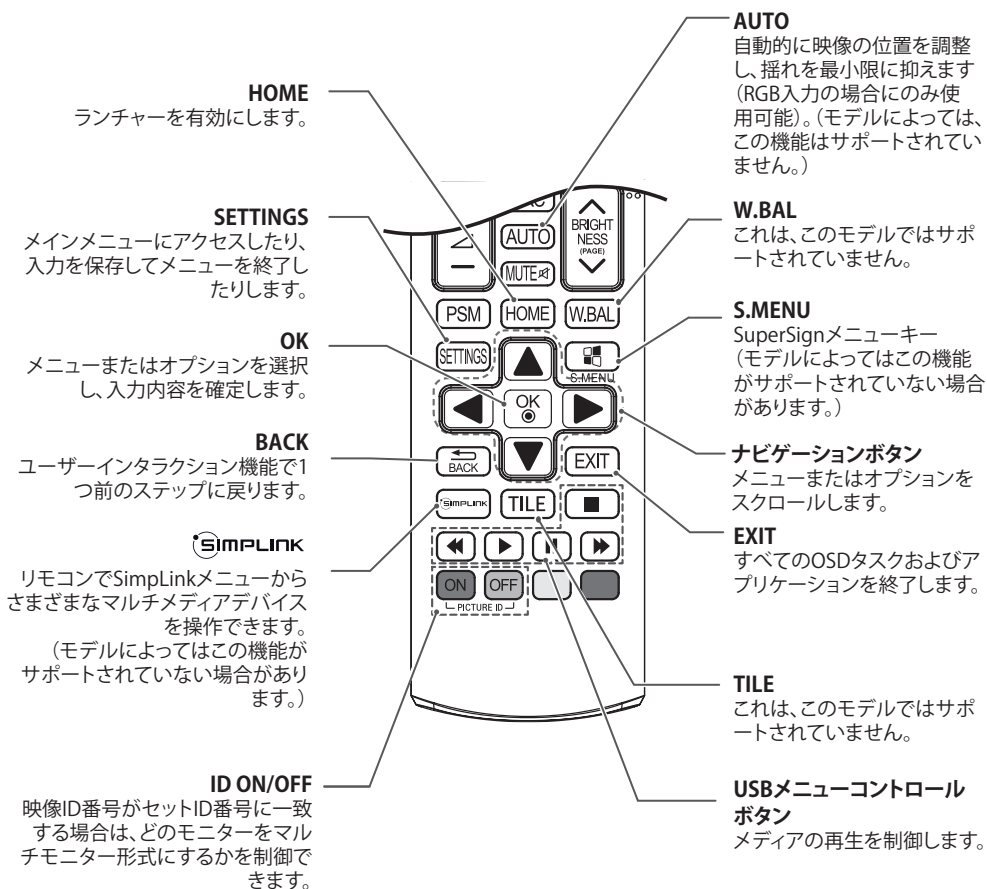
電池を取り外すには、取り付けと逆の手順を行います。イラストは、実際の付属品と異なる場合があります。



注意

- リモコンが故障するおそれがあるので、古い電池と新しい電池は一緒に使用しないでください。
- リモコンは、必ずモニターのリモコンセンサーに向けて使用してください。





接続

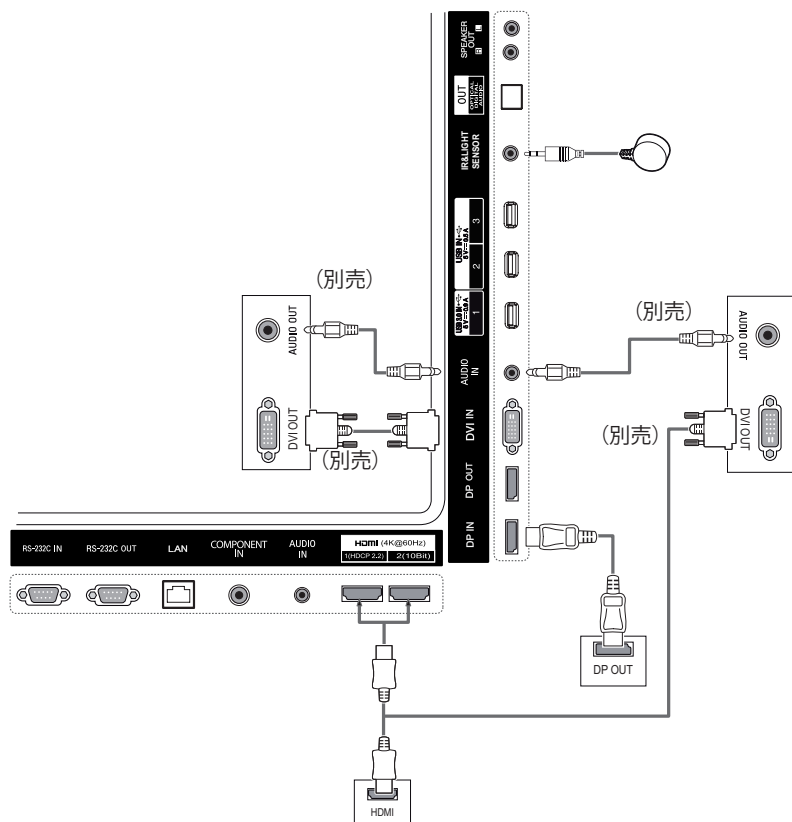
モニターにさまざまな外部デバイスを接続できます。入力モードを変更し、接続する外部デバイスを選択します。外部デバイスの接続の詳細については、各デバイスに付属するユーザーマニュアルを参照してください。

PCへの接続

イラストは、実際の付属品と異なる場合があります。一部のケーブルは別売です。

このモニターは、プラグアンドプレイ*機能に対応しています。

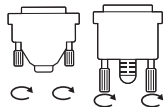
* プラグアンドプレイ機能: PCの電源が入っている状態で、デバイスの設定やユーザーの操作を必要とせずに、ユーザーが接続したデバイスをPC側で自動的に認識できるようにする機能です。



！ メモ

- 最適な映像品質を得るために、HDMI接続でモニターを使用することをお勧めします。
- 製品の標準仕様に準拠するために、DVIケーブルなどのフェライトコア付きのシールドされたインターフェイスケーブルを使用してください。
- モニターが冷えている状態でモニターの電源を入れると、画面がちらつくことがあります。故障ではありません。通電して温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- 画面に赤、緑、または青の点が表示されることがありますが、これは製品不良ではありません。
- 高速HDMI^{®/TM}ケーブルを使用してください。
- HDMIモードで音声聞こえない場合は、PCの設定を確認してください。一部のPCでは、デフォルトの音声出力をHDMIに手動で変更する必要があります。
- HDMI-PCモードを使用する場合は、PC/DTVをPCモードに設定する必要があります。
- HDMI-PCモードを使用すると、互換性の問題が生じることがあります。
- 電源ケーブルが抜かれていることを確認してください。
- HDMIロゴの付いた規格が保証されたHDMIケーブルをご使用ください。保証されていないHDMIケーブルやハイスピードでない標準HDMIケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次のHDMIケーブルのご使用を推奨します
 - ハイスピードHDMI^{®/TM}ケーブル
 - ハイスピードHDMI^{®/TM}ケーブル(イーサネット対応)

！ 注意



- 信号入力ケーブルを取り付け、ネジを時計回りに回して締め付けます。
- 画面を指で長時間押し続けしないでください。一時的に画面が乱れることがあります。
- 映像の焼き付きを防ぐため、画面に静止画像を長時間表示しないでください。なるべくスクリーンセーバーを使用してください。
- モニターの近くにあるワイヤレス通信デバイスは映像に影響を及ぼす場合があります。

HDMI (4K @ 60 Hz) 入力1 (HDCP2.2)、2 (10ビット)

HDMI (4K @ 60 Hz) 入力ポート: HDMI (4K @ 60 Hz) 入力ポート2 (10ビット) を使用する場合は、付属のHDMIケーブルを使用してください。付属以外のHDMIケーブルを使用する場合は、高速HDMIケーブル (3 m未満) を使用してください。(情報はモデルによって異なる場合があります。)

4K @ 60 Hz 入力のサポートされている形式

解像度	垂直周波数 (Hz)	カラー階調	
		HDMI1	HDMI2
3840 X 2160p	59.94 60	8ビット	8ビット 10ビット
		YCbCr 4:2:0	YCbCr 4:2:0
		—	YCbCr 4:2:2
		—	YCbCr 4:4:4
		—	RGB 4:4:4

- HDMIの仕様は、入力ポートによって異なる場合があります。接続する前に、デバイスごとの仕様を確認してください。
- 60 Hz (4:4:4, 4:2:2) の4KでHDビデオを楽しむには、HDMI入力ポート2が最適です。ただし、外部デバイスの仕様によっては映像または音声をサポートされていない場合があります。その場合は、別のHDMIポートに接続してください。



- DISPLAYPORTはディープカラー (YCbCr 4:2:0, YCbCr 4:2:2) をサポートしていません。

HDMI UHDディープカラー

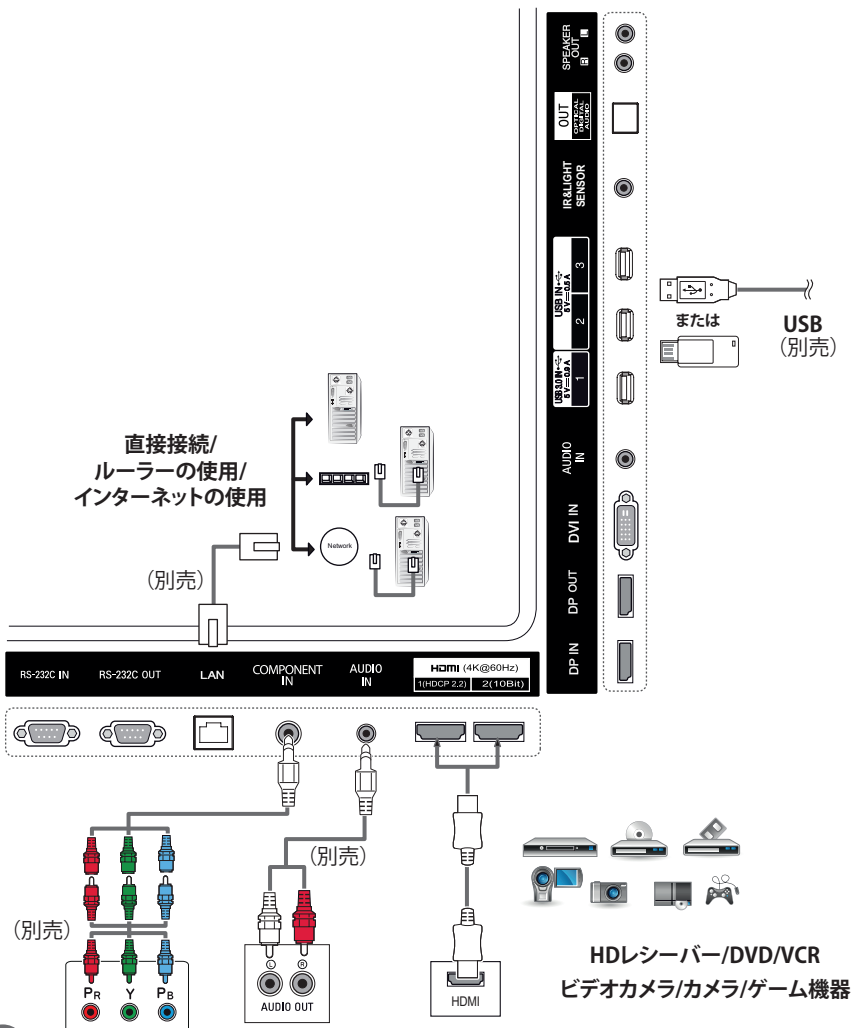
リモコン (HOME) →  → HDMI UHD Deep Colour [HDMI UHDディープカラー]

- HDMI2ポートはUHDディープカラーをサポートしています。
- HDMI2に接続されているデバイスがUHDディープカラーもサポートしている場合、映像がより鮮明になる場合があります。
- ただし、デバイスは、これをサポートしていない場合、正しく機能しない可能性があります。
- その場合、デバイスを別のHDMIポートに接続するか、TVのUHDディープカラー設定をオフに変更します。

外部機器接続

PCや映像機器などをモニターに接続し、適切な入力モードを選択します。


イラストは、実際の付属品と異なる場合があります。一部のケーブルは別売です。最適な映像および音声品質を得るために、HDMIケーブルを使用して外部デバイスとモニターを接続することをお勧めします。



！メモ

- ゲーム機器をモニターに接続する場合は、ゲーム機器に付属するケーブルを使用します。
- オプションの部品として提供されているスピーカーを使用することをお勧めします。
- 高速HDMITMケーブルを使用してください。
- High Speed HDMITMケーブルは、最大1080p以上のHD信号を送信します。

入力切替の使用

リモコン (HOME (ホーム)) → 

入力モード	説明
HDMI1	PC、DVDプレーヤー、デジタルセットトップボックス、およびその他の高解像度機器でコンテンツを視聴できます。
HDMI2	
DisplayPort	
DVI	
コンポーネント	

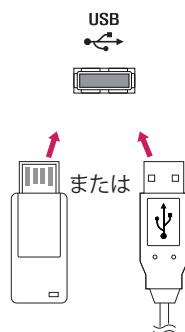
エンターテイメント

マイメディアの使用

USBストレージデバイスの接続

USBフラッシュメモリまたは外部ハードドライブなど、USBストレージデバイスをモニターに接続し、マルチメディア機能を使用します。

次のイラストのように、USBフラッシュメモリまたはUSBメモリーカードリーダーをモニターに接続します。



注意

- マイメディア画面が有効になっているときは、モニターの電源をオフにしたり、USBストレージデバイスを取り外したりしないでください。これらを行うと、ファイルの喪失やUSBストレージデバイスの破損が発生する場合があります。
- USBストレージデバイスに保存したファイルは、喪失または破損が保証対象外になる可能性があるため、頻繁にバックアップしてください。

USBストレージデバイスの使用上のヒント

- USBストレージデバイスのみを認識できます。
- USBデバイスはUSBハブ経由で接続すると効果的に動作しません。
- 自動認識プログラムを使用しているUSBストレージデバイスは認識されないことがあります。
- 独自のドライバを使用しているUSBストレージデバイスは認識されないことがあります。
- USBストレージデバイスの認識速度は、デバイスごとに異なる場合があります。
- 接続したUSBストレージデバイスの動作中に、モニターの電源をオフにしたり、USBストレージデバイスを取り外したりしないでください。USBストレージデバイスが突然取り外されると、保存されているファイルまたはデバイス自体が破損することがあります。
- PCで動作するように変更されたUSBストレージデバイスは接続しないでください。モニターの誤動作が発生したり、コンテンツの再生が失敗したりすることがあります。通常の音楽、画像、またはビデオファイルを含むUSBストレージデバイスのみを使用してください。
- WindowsでサポートされていないユーティリティプログラムによってフォーマットされたUSBストレージデバイスは認識されないことがあります。
- 外部電源が必要な(0.5 Aを超える)USBストレージデバイスは、個別に電源に接続する必要があります。個別に電源を接続しなかった場合、デバイスが認識されないことがあります。
- USBストレージデバイスはデバイスメーカーから提供されているケーブルを使用して接続してください。
- USBストレージデバイスによっては、サポートされていないか、正常に動作しない場合があります。
- USBストレージデバイスのファイル配置方法はWindows XPに類似しており、ファイル名については、英字で100文字までが認識可能です。
- USBストレージデバイスに保存されたデータは破損する可能性があるため、重要なファイルは定期的にバックアップしてください。当社は、いかなるデータ喪失に対する責任も負いかねます。
- USB HDDに外部電源がない場合、USBデバイスが検出されないことがあります。デバイスが確実に検出されるように、外部電源が付属されているHDDを使用してください。
- 外部電源には電源アダプタを使用してください。当社は、外部電源用のUSBケーブルを提供していません。
- USBストレージデバイスに複数のパーティションがある場合、またはUSBマルチカードリーダーを使用している場合、最大で4つのパーティションまたはUSBストレージデバイスを使用できます。
- USBストレージデバイスをUSBマルチカードリーダーに接続した場合、ボリュームデータが検出されないことがあります。
- USBストレージデバイスが正常に動作しない場合は、一度取り外して再度接続してください。
- 検出速度はデバイスによって異なります。
- USBストレージデバイスがスタンバイモードで接続されている場合、モニターの電源をオンにしたときに、特定のハードディスクが自動的にロードされます。
- 推奨される容量は、USB外部ハードドライブの場合は1 TB以下、USBメモリースティックの場合は32 GB以下です。
- 推奨される容量を超える容量のデバイスは、正常に動作しないことがあります。
- 「映像省エネ設定」機能付きのUSB外部ハードドライブが動作しない場合は、ハードドライブの電源をオフにして再度オンにしてください。
- USB 2.0以前のUSBストレージデバイスはサポートされていますが、動画は正常に再生できないことがあります。
- 1つのフォルダー内では、最大999個のサブフォルダーまたはファイルが認識可能です。

！ メモ

- USB 3.0についての接続ガイド：
 - 一部のUSBデバイスは、USB 3.0規格に適合していない場合、機能しないことがあります。この場合、USB IN 2またはUSB IN 3ポートに接続してください。
 - 合計内部メモリーは3.68 GBです。ただし、不良ブロックの問題によって異なることがあります。

マイメディアでサポートされているファイル

サポートされている外部字幕形式

- *.smi、*.srt、*.sub (MicroDVD、SubViewer 1.0/2.0)、*.ass、*.ssa、*.txt (TMPlayer)、*.psb (PowerDivX)

[選択再生]を使用するには

リモコン(HOME) →  → [写真]/[動画]/[音楽] → 

- **選択再生**: 選択したコンテンツを再生します。

[デバイスの選択]を設定するには

リモコン(HOME) →  → [写真]/[動画]/[音楽] → 

- **デバイスの選択**: 選択したデバイスからコンテンツをインポートします。

サポートされている内部字幕形式

- ULTRA HD動画: 3840 X 2160
- フルHD動画
1920 X 1080: XSUB (DivX6から生成される内部字幕をサポート)
- ULTRA HDモニターによっては、LGが公式に提供していないHEVCエンコードコンテンツがサポートされないことがあります。

サポートされているビデオコーデック

拡張子	コーデック	
.asf .wmv .wma	動画	VC-1アドバンスドプロファイル
	音声	VC-1シンプルおよびメインプロファイル
.divx .avi	動画	DivX3.11、DivX4、DivX5、DivX6、XViD、H.264/AVC、Motion Jpeg、MPEG-4 Part 2
	音声	MPEG-1 Layer I/II、MPEG-1 Layer III (MP3)、Dolby Digital、Dolby Digital Plus、LPCM、ADPCM、DTS
.mp4 .m4v .mov	動画	H.264/AVC、MPEG-4 Part 2
	音声	AAC、MPEG-1 Layer III (MP3)
.3gp .3g2	動画	H.264/AVC、MPEG-4 Part 2
	音声	AAC、AMR-NB、AMR-WB
.mkv	動画	H.264/AVC
	音声	HE-AAC、Dolby Digital
.ts .trp .tp .mts .m2ts	動画	H.264/AVC、MPEG-2、VC-1
	音声	MPEG-1 Layer I/II、MPEG-1 Layer III (MP3)、Dolby Digital、Dolby Digital Plus、AAC
.vob	動画	MPEG-1、MPEG-2
	音声	Dolby Digital、MPEG-1 Layer I、II、DVD-LPCM
.mpg .mpeg .dat	動画	MPEG-1、MPEG-2
	音声	MPEG-1 Layer I/II / MPEG-1 Layer III (MP3)、AAC

サポートされている音声ファイル

ファイル形式	項目	情報
MP3	ビットレート	32 Kbps - 320 Kbps
	サンプル周波数	32 KHz - 48 KHz
	サポート	MPEG1、MPEG2、MPEG2.5、Layer2、Layer3
.wav	サポート	PCM
.ogg	サポート	Vorbis
.wma	サポート	WMA

サポートされている写真ファイル

ファイル形式	形式	項目
2D (jpeg、jpg、jpe)	JPEG	<ul style="list-style-type: none">最小: 64 x 64最大: 標準タイプ: 15360 (W) x 8640 (H) / プログレッシブタイプ: 1920 (W) x 1440 (H)
2D (png)	PNG	<ul style="list-style-type: none">最小: 64 x 64最大: 1920 (W) x 1080 (H)
2D (bmp)	BMP	<ul style="list-style-type: none">最小: 64 x 64最大: 1920 (W) x 1080 (H)

ビデオを見る

モニターでビデオファイルを再生するには

リモコン (HOME) →  → [動画]

ビデオファイル再生のヒント

- ユーザーが作成した字幕は正常に動作しないことがあります。
- ビデオファイルと字幕ファイルは、同じフォルダーに置く必要があります。字幕を正しく表示するには、ビデオファイルと字幕ファイルの名前を同じにする必要があります。
- メーカーとモデルによっては、NAS (ネットワーク接続ストレージ) デバイス上の字幕がサポートされていない場合があります。
- GMC (Global Motion Compensation) または Qpel (Quarterpel Motion Estimation) が含まれているストリームはサポートしていません。
- ファイルサイズの制限は、エンコーディング環境によって異なります。
- Windows Media Audio V2 より上のバージョンでのみ機能します。
- AAC メインプロファイルはサポートしていません。
- 一部のエンコーダーで作成されたビデオファイルは再生できないことがあります。
- 本書で指定されている形式以外のビデオファイルは再生できないことがあります。
- 高速転送をサポートしていない USB デバイスに保存されているビデオファイルを再生すると、正常に動作しないことがあります。
- このモニターでは、USB/HDMI のビデオファイル再生時に DTS オーディオコーデックがサポートされています。

！ メモ

- ビデオファイルを停止した後には再開すると、停止した時点から再生できます。
- 字幕ファイルでは、10,000 個までの同調ブロックを使用できます。
- ビデオを再生するときは、**ARC** ボタンを押して映像サイズを調整できます。
- 韓国語の字幕を表示する場合、OSD メニューを韓国語にする必要があります。
- コードページのオプションは、字幕ファイルの言語によっては無効となる場合があります。
- 字幕ファイルに対応したコードページを選択してください。

写真の表示

画面での表示は、このモデルとは異なる場合があります。

画像ファイルの表示

リモコン (HOME) →  → [写真]

情報

Signageの基本情報を確認するには

リモコン (HOME) → 

Signageについての基本情報を確認できます。

また、[スマート省エネモード]に切り替えたり、[Fail Over (フェイルオーバー)]設定を構成したりできます。([映像省エネ設定]モードがオフに設定されている場合にのみ、[スマート省エネモード]に切り替えることができます。)

File Manager

ファイルを移動、コピー、または削除できます。

ファイルを移動、コピー、または削除するには

リモコン (HOME) → 

- ファイルまたはフォルダーを内部メモリーから外部メモリーに移動またはコピーできます。
- ファイルまたはフォルダーを外部メモリーから内部メモリーに移動またはコピーできます。
- 内部メモリーまたは外部メモリーからファイルまたはフォルダーを削除できます。

！ メモ

- 内部メモリーの空き容量よりサイズの大きなファイルを、内部メモリーにコピーしたり移動したりすることはできません。
- ファイルサイズが内部ストレージの**空き容量より大きい**場合は、ファイルを内部ストレージにコピーしたり移動したりすることはできません。

音楽の再生

音楽ファイルの表示

リモコン (HOME) →  → [音楽]

！ メモ

- サポートされていない拡張子のファイルは表示されません。
- ファイルが無効である場合、破損した画像と、「ファイルを認識できません」というメッセージが表示されます。
- 破損した音楽ファイルは00:00として表示され、再生されません。
- 有料サービスからダウンロードした、著作権保護付きの音楽ファイルは再生されず、再生中に不正確な情報が表示されることがあります。
- このモードでも、リモコンの▶、⏸、■、⏩、◀ ボタンを使用できます。
- ▶ ボタンを押すと次のトラックを、◀ ボタンを押すと前のトラックを選択できます。
- 曲を再生してから5秒以内に◀ ボタンを押すと、前の曲に戻ります。再生してから5秒を過ぎて同じボタンを押すと、曲の始まりに戻ります。

設定

DRM保護付きのDivX®ビデオを再生するには、製品を登録する必要があります。

購入またはレンタルしたDivX® VODコンテンツを登録/登録解除するには

リモコン(HOME) →  → [設定] → DivX® VOD

購入またはレンタルしたDivX® VODコンテンツを再生するには、デバイスからwww.divx.com/vodにアクセスし、10桁のDivX登録コードでデバイスを登録する必要があります。

- **[登録]**: モニターの登録コードを表示します。
- **[登録解除]**: 登録をキャンセルします。

！ メモ

- 登録コードの確認中、一部のボタンが動作しなくなることがあります。
- 別のデバイスのDivX登録コードを使用している場合、レンタルまたは購入したDivXファイルを再生できません。製品に割り当てられているDivX登録コードのみを使用してください。
- 標準DivXコーデックを使用して変換されていないビデオや音声ファイルは、破損しているか、再生できないことがあります。
- DivX VODコードを使用すると、1つのアカウントで最大6つのデバイスをアクティブ化できます。
- 登録を解除した後は、DivX® VODコンテンツを見るには再度デバイスを登録する必要があります。

サインページ名を設定するには

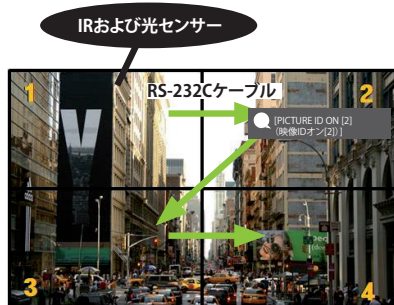
購入またはレンタルしたDivX® VODコンテンツを再生するには、デバイスからwww.divx.com/vodにアクセスし、20桁のDivX登録コードでデバイスを登録する必要があります。

リモコン(SETTINGS) → [ネットワーク] → [サインページ名]を押して名前を設定することもできます。

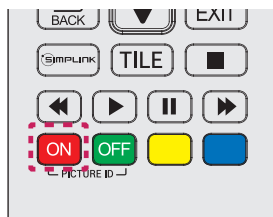
映像IDの設定

映像IDは、マルチビジョン用のIRレーザーを1つ使用して特定のモニターの設定を変更する場合に使用します。IRレーザー付きのモニターと、RS-232Cケーブルを使用するその他のモニターとの通信が可能です。各モニターは、**セットID**によって識別されます。リモコンを使用して**映像ID**を割り当てると、**映像ID**と**セットID**が一致するモニターのみをリモコン操作できます。

- 1 以下に示すように、設置されたモニターに**セットID**を割り当てます。



- 2 リモコンの赤い[ON]ボタンを押して、**映像ID**を割り当てます。



- 3 選択した対象に**セットID**を割り当てます。

- **映像ID**とは異なる**セットID**を持つモニターは、IR信号によって制御できません。

！ メモ

- **映像ID**が2に設定されている場合は、**設置ID**が2である右上のモニターのみをIR信号によって制御できます。
- **映像ID**に対して緑色の[オフ]ボタンを押すと、すべてのモニターの**映像ID**がオフになります。その後、リモコンの任意のボタンを押すと、**セットID**に関係なくすべてのモニターをIR信号によって制御できます。
- **映像ID**がオンになっている場合、**映像ID**は1ずつしか増やせません。減らすことはできません。

ユーザー設定

メインメニューの設定

クイック設定

頻繁に使用される設定メニューを構成します。

モニターのオン/オフを自動的に切り替えるには

リモコン (SETTINGS) → [クイック] → [オンタイマー]/[オフタイマー]

モニターの[オンタイマー]/[オフタイマー]を設定できます。**オン/オフタイマー**を設定しない場合は、**[オフ]**を選択します。

バックライトとコントラストを自動的に設定するには

リモコン (SETTINGS) → [クイック] → [スマート省エネモード]

電力消費を節約するために、映像の明るさに従ってモニターの明るさが自動的に調整されます。

- [オフ]: [スマート省エネモード]機能を無効にします。
- [オン]: [スマート省エネモード]機能を有効にします。

映像設定

映像モードを選択するには

リモコン (SETTINGS) → [映像] → [映像モード]

ビデオのタイプに最適な映像モードを選択します。

- **[あざやか]**: コントラスト、明るさ、およびシャープネスを高めることによって、小売環境用にビデオ映像を調整します。
- **[標準]**: 標準的環境用にビデオ映像を調整します。
- **[APS]**: 画面の明るさを調整して、電力消費量を減らします。
- **[シネマ]**: 映画の視聴に合わせてビデオ映像を最適化します。
- **[スポーツ]**: スポーツ観戦に合わせてビデオ映像を最適化します。ボールのキックやスローなどのすばやい動作も画面上で明瞭に表示されます。
- **[ゲーム]**: ゲームのプレイ用にビデオ映像を最適化します。
- **[写真]**: このモードは写真の閲覧用に最適化されています。写真の元の画質の低下を最小限に抑えて、写真を滑らかに表示します。
- **[カスタムモード1/カスタムモード2]**: エキスパートまたは高品質な映像に関心のある方なら誰でも、最適な映像品質になるように手で映像を調整できます。

！ メモ

- 入力信号によっては、使用可能な**映像モード**が異なる場合があります。
- **[Expert (カスタムモード)]**は、映像品質のエキスパートが特定の映像を使用して映像品質を微調整できるオプションです。したがって、標準的な映像では効果がない場合もあります。

映像モードを微調整するには

リモコン(SETTINGS) → [映像] → [画質調整]

- **[バックライト]**: LCDバックライトを制御して、画面の明るさを調整します。値が100に近づくほど、画面が明るくなります。
- **[コントラスト]**: 映像の明るい領域と暗い領域の差を調整します。値が100に近づくほど、差が大きくなります。
- **[明るさ]**: 画面の全体的な明るさを調整します。値が100に近づくほど、画面が明るくなります。
- **[シャープネス]**: オブジェクトのエッジのシャープネスを調整します。値が50に近づくほど、エッジが鮮明でシャープになります。
- **[水平シャープネス]**: 水平の視点から画面のコントラストエッジのシャープネスを調整します。
- **[垂直シャープネス]**: 垂直の視点から画面のコントラストエッジのシャープネスを調整します。
- **[色の濃さ]**: 画面の色合いを柔らかく、または深くします。値が100に近づくほど、色が濃くなります。
- **[色合い]**: 画面に表示される赤レベルと緑レベルのバランスを調整します。赤の値が50に近づくほど濃い赤になり、緑の値が50に近づくほど濃い緑になります。
- **[色温度]**: 画面の色合いを温かみ、または涼涼感を感じるように調整します。
- **[プロ設定]**: 詳細オプションをカスタマイズします。

ダイナミックコントラスト	映像の明るさに応じて、画面の明るい部分と暗い部分の差を最適化します。
超解像	映像のぼやけた部分や不明瞭な部分をシャープにします。
色域	表示する色域を選択します。
ダイナミックカラー	よりあざやかで明るい表示になるように映像の色合いと彩度を調整します。
輪郭補正	映像の輪郭が大幅に鮮明かつシャープになります。
カラーフィルター	RGB空間の特定の色領域にフィルタを適用して、カラーおよび色合いを正確に調整します。
色補正	好みに合わせて肌の色合い、草木の色合い、空の色合いを調整します。
ガンマ	映像の中程度の明るさを調整します。
ホワイトバランス	好みに合わせて映像全体の色合いを調整します。 [Expert (カスタムモード)]では、[メソッド]オプションまたは[パターン]オプションを使用して映像を微調整できます。
カラーマネージメント	エキスパートは、テストパターンを使用して色の濃さを調整する際に、カラーマネージメントシステムを使用します。カラーマネージメントシステムでは、他の色に影響を及ぼすことなく、6種類の色空間(赤/黄/青/シアン/マゼンタ/緑)から選択することで調整できます。調整後も、通常の映像で色合いの変化がわからないこともあります。


メモ

- 入力信号または選択した映像モードによっては、使用可能なオプションが異なる場合があります。

- **[映像オプション]**:映像オプションをカスタマイズします。

ピクチャーノイズリダクション	映像を明瞭にするため、不規則に生成された小さな点を除去します。
MPEGノイズリダクション	デジタル映像信号の作成時に生成されたノイズを低減します。
黒レベル	映像の黒レベルを調整して、映像の明るさとコントラストを修正します。
リアルシネマ	映画のような画像にビデオ映像を最適化します。
TruMotion	動きの速い映像を最適な映像品質で表示します。 -[オフ]:TruMotionをオフにします。 -[Smooth(なめらかに)]:動きの速い映像を滑らかに表示します。 -[Clear(クリア)]:動きの速い映像を明瞭に表示します。 -[ユーザー設定]:不異常振動を手動で設定します。 *[De-judder(不異常振動)]:画面上のブレを調整します。

！ メモ

- 詳細設定は、**[ユーザー設定]**モードでのみ調整できます。

- **[初期化]**:映像の設定を初期化します。

画面サイズを設定するには

リモコン(SETTINGS) → **[映像]** → **[画面サイズ]**

映像が最適なサイズで表示されるように画面サイズを変更します。

- **[16:9]**:16:9の画面サイズで映像を表示します。
- **[ジャストスキャン]**:映像の端を切り取らずに元のサイズで表示します。
オリジナルはHDMI(720p以上)モードで使用可能です。
- **[プログラム]**:入力ビデオ信号に応じて画面サイズを4:3または16:9に自動的に変更します。
- **[4:3]**:4:3の画面サイズで映像を表示します。
- **[ズーム]**:映像を画面の幅に合わせて拡大します。映像の上下端が切り取られることがあります。
- **[シネマズーム]**:歪みなく、2.35:1のシネマスコープ比で映像を拡大します。

**注意**

- 画面に同じ画像を長時間表示すると、その画像が画面に焼き付き、画面の外観が永続的に損なわれます。この「映像の焼き付き」または「焼き付き」は、保証対象外となります。
- 画面サイズを長時間[4:3]に設定していると、画面のレターボックス領域で映像の焼き付きが発生する場合があります。
- オプションはモデルによって異なることがあります。
- 入力信号に応じて、使用可能な画面サイズが異なる場合があります。
- HDMI1-PC/HDMI2-PC/DISPLAYPORT-PC/DVI-PC入力モードでは、[4:3]と[16:9]の画面サイズのみを選択できます。

[映像省エネ設定]機能を使用するには

リモコン (SETTINGS) → [映像] → [映像省エネ設定]

画面の明るさを調整して、電力消費量を減らします。

- **[自動]**: 周囲の照明に応じてモニターの明るさを調整します。(この機能は特定のモデルでのみ使用可能です。)
- **[オフ]**: 映像省エネ設定モードを無効にします。
- **[最小]/[中]/[最大]**: モニターに指定された映像省エネ設定レベルに応じて、映像省エネ設定を使用します。
- **[映像オフ]**: 画面をオフにします。音声のみが聞こえます。リモコンで電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、画面をオンに戻すことができます。

[スマート省エネモード]機能を使用するには

リモコン (SETTINGS) → [映像] → [スマート省エネモード]

電力消費を節約するために、映像の明るさに従ってモニターの明るさが自動的に調整されます。

- **[オフ]**: [スマート省エネモード]機能を無効にします。
- **[オン]**: [スマート省エネモード]機能を有効にします。

映像テストを実行するには

リモコン (SETTINGS) → [映像] → [映像テスト]

映像テストを実行して、映像の信号が正常に出力されていることを確認し、その後、画面上の関連するオプションを選択することによって問題を解決します。テスト映像で問題がない場合は、接続された外部デバイスを確認してください。

音声設定

サウンドモードを選択するには

リモコン (SETTINGS) → [音声] → [サウンドモード]

現在視聴しているビデオのタイプに応じて、最適な音声品質が自動的に選択されます。

- **[標準]**: このサウンドモードはすべてのタイプのコンテンツで良好に動作します。
- **[ニュース]**: ニュースの視聴に合わせて音声を最適化します。
- **[音楽]**: 音楽の再生に合わせて音声を最適化します。
- **[シネマ]**: 映画の視聴に合わせて音声を最適化します。
- **[スポーツ]**: スポーツ観戦に合わせて音声を最適化します。
- **[ゲーム]**: ゲームのプレイに合わせて音声を最適化します。

[サウンド効果]機能を使用するには

リモコン (SETTINGS) → [音声] → [サウンド効果]

- **[クリアーボイス II]**: 3レベルの調整でよりクリアの音声を楽しめます。
- **[イコライザー]**: イコライザーを使用して音声を手動で調整します。
- **[バランス]**: 左側のスピーカーと右側のスピーカーの出力音量を調整します。
- **[初期化]**: 音声の設定を初期化します。

[音量コントロール]を選択するには

リモコン (SETTINGS) → [音声] → [音量コントロール]

[低]/[中]/[高]のいずれかを選択して、音量の範囲を設定できます。

音声とビデオを同期するには

リモコン (SETTINGS) → [音声] → [AVシンク]

- **[スピーカー出力]**: デジタルオーディオ出力ポート、LGオーディオ機器、またはヘッドフォンに接続されたスピーカーなど、外部スピーカーからの音声とビデオの同期を調整します。値がデフォルト値から[-]に近づくほど、音声出力は高速になり、値が[+]に近づくほど音声出力は低速になります。
- **[バイパス]**: 遅延なく外部デバイスからの音声を出力します。モニターに入力されたビデオの処理に時間がかかるため、音声はビデオより先に出力される場合があります。

音声テストを実行するには

リモコン (SETTINGS) → [音声] → [音声テスト]

音声テストを実行して、音声の信号が正常に出力されていることを確認し、その後、画面上の関連するオプションを選択することによって問題を解決します。音声テストで問題がない場合は、接続された外部デバイスを確認してください。

ネットワーク設定**サイネージ名を設定するには**

リモコン (SETTINGS) → [ネットワーク] → [サイネージ名]

オンスクリーンキーボードを使用して、ネットワーク上で使用するSignage Monitorの名前を設定できます。

ネットワークを設定するには

リモコン (SETTINGS) → [ネットワーク] → [Wired Connection (Ethernet) (有線接続(イーサネット))]

[Connecting to a wired network (有線ネットワークへの接続)]: 37ページのイラストに示すように、LANポートを使用してローカルエリアネットワーク (LAN) にモニターを接続し、ネットワーク設定を行います。有線ネットワーク接続のみがサポートされています。物理的接続の確立後、少数のネットワークでは、モニターのネットワーク設定の調整が必要になる場合があります。大半のネットワークでは、モニターは調整なしで自動的に接続が確立されます。詳細については、インターネットプロバイダーに問い合わせるか、ルーターのマニュアルを参照してください。

ワイヤレスネットワークを設定するには

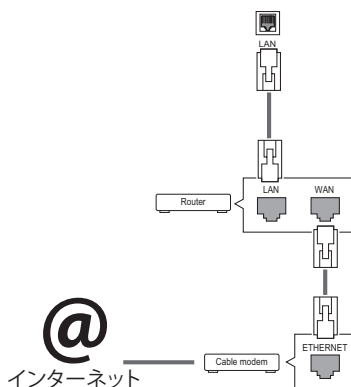
リモコン (SETTINGS) → [ネットワーク] → [Wi-Fi Connection (Wi-Fi接続)]

モニターをワイヤレスネットワーク用に設定すれば、利用可能なワイヤレスインターネットネットワークを確認して接続することが可能です。

- **[Add a Hidden Wireless Network (非表示ワイヤレスネットワークの追加)]**: ネットワークの名前を直接入力すれば、ワイヤレスネットワークを追加できます。
- **[Connect via WPS PBC (WPS PBCで接続)]**: PBCをサポートしているワイヤレスAPのボタンを押して簡単に接続できます。
- **[Connect via WPS PIN (WPS PINで接続)]**: 接続先のワイヤレスAPの構成WebページにAPのPINを入力すると、簡単に接続できます。
- **[Advanced Settings (詳細設定)]**: ネットワークの情報を直接入力すれば、ワイヤレスネットワークに参加できます。利用可能なワイヤレスネットワークが表示されていない場合は、[Advanced Settings (詳細設定)] をクリックしてください。ネットワークを追加できます。

ネットワーク設定のヒント

- このモニターでは標準のLANケーブル (RJ45コネクターのカテゴリ5以上) を使用してください。
- 設定時に生じたネットワーク接続の問題の多くは、ルーターまたはモデムをリセットすることで修正できます。モニターをホームネットワークに接続した後、すばやく、ホームネットワークルーターまたはケーブルモデムの電源をオフにするか電源ケーブルを抜き、その後再度、電源をオンにするか電源ケーブルを接続します。
- インターネットサービスプロバイダー (ISP) によっては、インターネットサービスを受けることのできるデバイス数が、適用されるサービス条件によって制限されている場合があります。詳細については、ISPに問い合わせてください。
- LGは、インターネット接続またはその他の接続機器に関連する通信エラーや不具合が原因で生じた、モニターやインターネット接続機能の誤作動の責任は負いません。
- LGは、インターネット接続での問題の責任は負いません。
- アクセスするコンテンツの要件をネットワーク接続速度が満たしていないと、期待どおりの結果が得られない場合があります。
- インターネット接続を提供するインターネットサービスプロバイダー (ISP) が設定している特定の制限が原因で、一部のインターネット接続操作を実行できない場合があります。
- ISPによって請求される料金 (接続料を含みますが、これに限定されません) は、ユーザーの負担となります。



! メモ

- モニターでインターネットに直接アクセスする場合は、インターネット接続を常にオンにする必要があります。
- インターネットにアクセスできない場合は、ネットワーク上のPCでネットワーク状態を確認します。
- [有線ネットワーク接続]を使用する場合は、LANケーブルを確認するか、ルーターのDHCPがオンになっていることを確認します。
- ネットワーク設定を完了していない場合は、ネットワークが適切に機能しない場合があります。

! 注意

- モジュラー電話ケーブルをLANポートに接続しないでください。
- さまざまな接続方法があるため、通信事業者またはインターネットサービスプロバイダの規定に従ってください。
- ネットワーク設定メニューは、モニターが物理ネットワークに接続されるまで使用できません。
- さまざまな接続方法があるため、通信事業者またはインターネットサービスプロバイダの規定に従ってください。

ワイヤレスネットワーク設定のヒント

- ワイヤレスネットワークは周波数2.4 GHzで動作している他のデバイス（ワイヤレスフォン、Bluetoothデバイス、電子レンジ）により干渉を受けることがあります。また、他のWi-Fiデバイスと同様に、5 GHzの周波数を使用するデバイスにより干渉を受ける可能性もあります。
- 周囲のワイヤレス環境によってワイヤレスネットワークサービスの動作が遅くなる場合があります。
- ローカルホームネットワーク全体をオフにしていない場合、一部のデバイスでネットワークトラフィックが発生することがあります。
- アクセスポイント接続の場合、ワイヤレス接続をサポートするアクセスポイントデバイスが必要です。また、ワイヤレス接続機能をデバイスで有効にする必要があります。ユーザーのアクセスポイントでワイヤレス接続を利用できるかについては、サービスプロバイダに問い合わせてください。
- アクセスポイント接続について、SSIDおよびアクセスポイントのセキュリティ設定を確認してください。SSIDおよびアクセスポイントのセキュリティ設定については、その製品のマニュアルを参照してください。
- ネットワークデバイス（有線/ワイヤレスライン共有、ハブ）の無効な設定により、モニターの動作が遅くなる場合や、正しく動作しない場合があります。適切なマニュアルに従ってデバイスを正しく取り付けて、ネットワークを設定してください。
- 接続方法は、アクセスポイントのメーカーによって異なる場合があります。

機器設定

言語を設定するには

リモコン (SETTINGS) → [機器設定] → [メニュー言語]

画面に表示されたメニューの言語のいずれかを選択します。

- [メニュー言語]: Signageの言語を設定します。

時刻/日付を設定するには

リモコン (SETTINGS) → [機器設定] → [時刻設定]

時刻を確認または変更できます。

- [時刻]: 時刻を手動で設定できます。
- [日付]: 日付を手動で設定できます。

モニターのオン/オフを自動的に切り替えるには

リモコン (SETTINGS) → [機器設定] → [タイマー]

モニターの[オンタイマー]/[オフタイマー]を設定できます。

- [オンタイマー]: モニターをオンにする時刻を設定できます。
- [オフタイマー]: モニターをオフにする時刻を設定できます。
- [信号がなければ電源をオフ(15分)]: オンタイマー機能でモニターがオンになってから15分以内にいずれかのボタンが押されなかった場合、モニターは自動的にオフになります。モニターが自動的にオフにならないようにするには、[自動電源オフ]を[オフ]にします。
- [自動電源オフ]: モニターがオンになってから4時間以内に何もボタンが押されなかった場合、モニターは自動的にスタンバイモードに移行します。

！ メモ

- 最大7つのスケジュールについてオンタイマー/オフタイマーを保存できます。スケジュール一覧で設定されている時刻になると、モニターの電源がオンまたはオフになります。スケジュール一覧に複数の時刻が設定されている場合、この機能は現在の時刻から一番近い時刻に動作します。
- オンタイマーまたはオフタイマーは一度設定すると、設定した時刻に毎日動作します。
- スケジュールされた電源オフの機能は、デバイスの時計が正しく設定されている場合にのみ正常に動作します。
- スケジュールされた電源オンと電源オフの時刻が同一の場合、モニターがオンであれば電源オフの時刻が優先されます。モニターがオフであればオンの時刻が優先されます。

モニター設定を初期化するには

リモコン (SETTINGS) → [機器設定] → [初期化]

すべてのモニター設定を初期化します。

LG Monitor Softwareのインストール

製品パッケージに同梱されているソフトウェアCDをPCのCDドライブに挿入して、Screen Split (画面分割) をインストールします。インストール画面として示したイラストはイメージです。実際のインストール画面はモデルによって異なる場合があります。

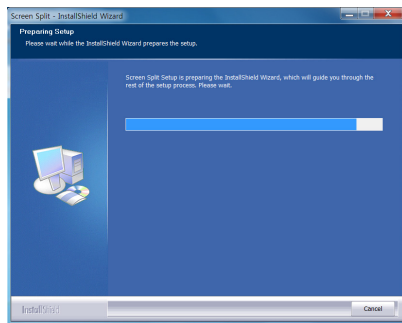
- 1 Internet Explorerを標準のWebブラウザとして設定します。



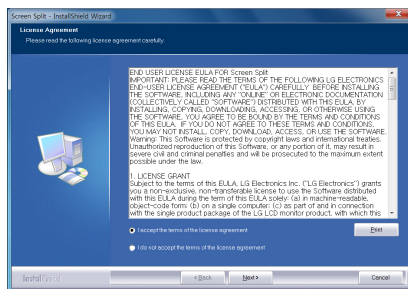
- 2 CDのメイン画面で[Screen Split]をクリックします。ファイルダウンロードのウィンドウが表示されたら、[Run (実行)]をクリックします(下の画面は、オペレーティングシステムまたはInternet Explorerのバージョンによって異なる場合がありますが、インストール方法は同じです)。



- 3 手順に従ってインストールします。



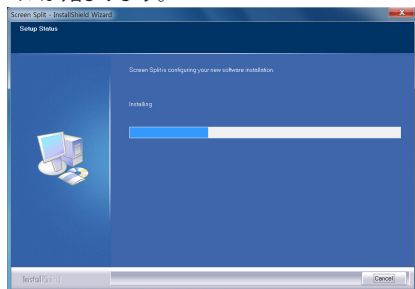
- 4 [License Agreement (ライセンス契約)]画面で[I accept the terms of the agreement (同意する)]チェックボックスをオンにし、[Next (次へ)]ボタンをクリックします。



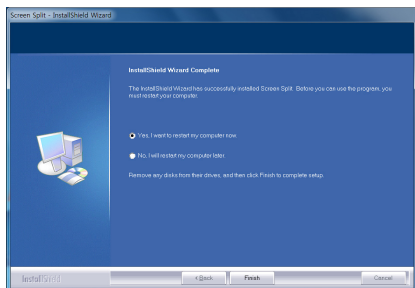
注意

- Windows 7の場合、Service Pack 1以降のバージョンに更新する必要があります。


- 5 下のイラストのようにScreen Splitのインストールが始まります。



- 6 インストールが完了したら、システムを再起動します。

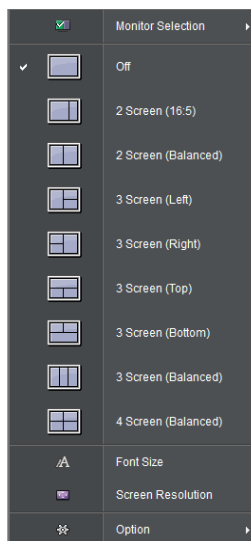


! メモ

- **Screen Split**: 画面を指定どおりに自動分割できます。
- Screen Split を実行すると、PC 画面の右下のシステムトレイに Screen Split アイコン  が表示されます。



- Screen Split アイコンを右クリックし、希望のレイアウトを選択してください。



トラブルシューティング

映像が表示されない。

問題	ソリューション
製品の電源コードは接続されていますか？	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードがコンセントに正しく差し込まれているか確認してください。
「Out of range (範囲外)」というメッセージは表示されていますか？	<ul style="list-style-type: none"> PC (ビデオカード) からの信号が、製品の垂直周波数または水平周波数の範囲から外れています。この取扱説明書にある仕様を参照して、周波数の範囲を調整してください。
「Check signal cable (信号ケーブルを確認してください)」というメッセージは表示されていますか？	<ul style="list-style-type: none"> PCと製品が信号ケーブルで接続されていません。信号ケーブルを確認してください。 リモコンのINPUTメニューを押して入力信号を確認します。

製品の接続時に「Unknown Product (不明な製品)」というメッセージが表示される。

問題	ソリューション
ドライバをインストールしましたか？	<ul style="list-style-type: none"> ビデオカードのユーザーマニュアルを参照して、プラグアンドプレイ機能がサポートされているかどうかを確認してください。

画面の映像が適切に表示されない。

問題	ソリューション
画面の位置が不適切ですか？	<ul style="list-style-type: none"> ビデオカードの解像度と周波数が製品でサポートされていることを確認します。周波数がサポート範囲から外れている場合、コントロールパネルの[画面]設定メニューで推奨の解像度に設定してください。
画面が正常に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> 適切な入力信号が信号ポートに接続されていません。ソース入力信号に合った信号ケーブルを接続してください。

！ メモ

- ソフトウェアに関連する内容は、製品の機能をアップグレードするために事前の通告なしに変更されることがあります。

画面に残像が表示される。

問題	ソリューション
製品の電源をオフにすると、残像が表示される	<ul style="list-style-type: none"> • 同じ画像を長期間使用していると、ピクセルがダメージを受ける可能性があります。スクリーンセーバー機能を使用してください。 • コントラストの高い画像（黒と白またはグレー）の表示後に黒い画像が表示される場合、残像が発生する可能性があります。LCD画面の製品の場合、これは正常な現象です。

オーディオが機能しない。

問題	ソリューション
音が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> • オーディオケーブルが適切に接続されていることを確認してください。 • 音量を調整してください。 • サウンドが適切に設定されているかどうかを確認してください。
音がクリアでない	<ul style="list-style-type: none"> • 適切なイコライザサウンドを選択してください。
音量が小さすぎる	<ul style="list-style-type: none"> • 音量を調整してください。

画面の色が正常ではない。

問題	ソリューション
画面の色の解像度が低くなっている（16色）	<ul style="list-style-type: none"> • 24ビット (True Color) 以上の色数に設定します。Windowsで、[コントロールパネル] - [画面] - [設定] - [画面の色]を選択してください。
画面の色が不安定またはモノクロで表示される。	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ケーブルの接続状態を確認します。または、PCのビデオカードを差し込み直してください。
画面に黒い点が表示される	<ul style="list-style-type: none"> • いくつかのピクセル（赤、緑、青、白、または黒）が画面に表示されることがあります。この現象は、LCDパネルに固有の特性が原因です。これはLCDの機能不良ではありません。



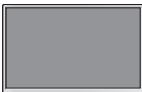


正常に動作しない。

問題	ソリューション
電源が突然オフになった	<ul style="list-style-type: none"> • タイマーがセットされていませんか？ • 電源コントロールの設定を確認します。電源の障害です。

製品仕様

LCD画面	画面タイプ	248 cmワイドTFT (Thin Film Transistor) LCD (Liquid Crystal Display) 画面 画面の対角線の長さ: 248 cm
	ピクセルピッチ	0.562 mm (横) x 0.562 mm (縦)
映像信号	最大解像度	DVI-D: 1920 x 1080 @ 60 Hz DISPLAYPORT: 3840 x 2160 @ 30 Hz HDMI 1: 3840 x 2160 @ 60 Hz (YCbCr 4:2:0) HDMI 2: 3840 x 2160 @ 60 Hz - OSまたはビデオカードタイプによってはサポートされていない場合があります。
	推奨解像度	DVI-D/DISPLAYPORT/HDMI 1: 1920 x 1080 @ 60 Hz HDMI 2: 3840 x 2160 @ 60 Hz - OSまたはビデオカードタイプによってはサポートされていない場合があります。
	水平周波数	DVI-D/HDMI 1/HDMI 2/DISPLAYPORT: 15 kHz~83 kHz, 112.5 kHz (HDMI2)、135 kHz (HDMI2)
	垂直周波数	DVI-D/HDMI 1/HDMI 2/DISPLAYPORT: 24 Hz~76 Hz
	同期	デジタル
入力/出力コネクター	RS-232C入力/出力、コンポーネント入力、オーディオ入力、HDMI1、HDMI2、DP入力/出力、DVI入力、USB入力 1/2/3、IRおよび光センサー、光学デジタルオーディオ出力、スピーカー出力L/R	
電源	定格電力	AC 100 V ~ 50/60 Hz、6.0 A
	消費電力	オンモード: 600 W スリープモード: ≤ 2 W オフモード: ≤ 0.5 W
環境条件	動作温度	0 °C ~ 40 °C
	動作湿度	10% ~ 80%
	保管温度	-20 °C ~ 60 °C
	保管湿度	5% ~ 95%

上記の仕様は、品質向上のために事前の通告なしに変更される場合があります。

寸法(幅 x 高さ x 奥行)/重量	 
	2191.8 mm x 1246.8 mm x 69.4 mm/87.3 kg
	  + 
	2191.8 mm x 1246.8 mm x 119 mm/88.1 kg

* スピーカーをサポートしているモデルにのみ取り付け可能です。

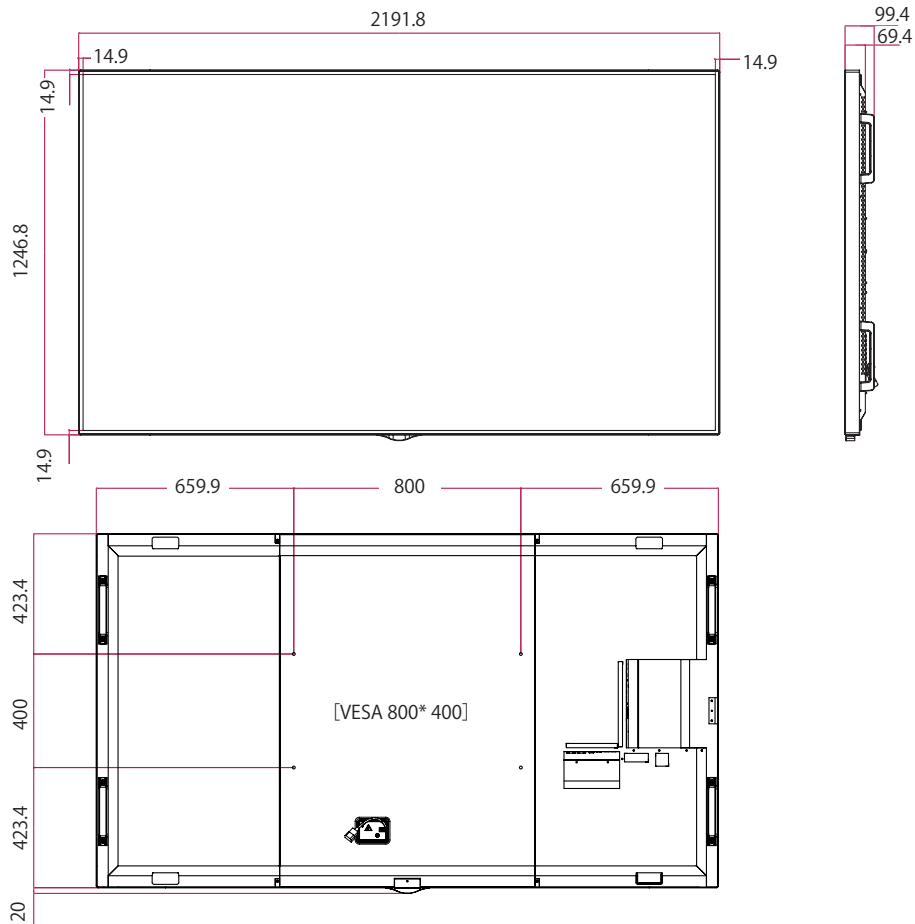
オーディオ/AUDIO	RMS音声出力	10 W + 10 W (R + L)
	入力感度	0.7 Vrms
	スピーカーのインピーダンス	8 Ω

上記の仕様は、品質向上のために事前の通告なしに変更される場合があります。

製品の寸法

実際の製品および付属品の外見は、この取扱説明書にあるイラストとは異なることがあります。
ネジのサイズについては、「壁への取り付け」ページを参照してください。

(単位:mm)



上記の仕様は、品質向上のために事前の通告なしに変更される場合があります。

HDMI (PC) サポートモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
640 x 350	31.468	70.09	
720 x 400	31.469	70.08	
640 x 480	31.469	59.94	
800 x 600	37.879	60.317	
1024 x 768	48.363	60.004	
1152 x 864	54.348	60.053	
1280 x 1024	63.981	60.02	
1920 x 1080	67.5	60	
3840 x 2160	54	24	
3840 x 2160	56.25	25	
3840 x 2160	67.5	30	
3840 x 2160	112.5	50	HDMI2
3840 x 2160	135	60	HDMI2

HDMI (DTV) サポートモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
1920 x 1080	27.00	24	
1920 x 1080	33.71	29.97	
1920 x 1080	33.75	30	
1920 x 1080	56.25	50	
1920 x 1080	67.432	59.94	
1920 x 1080	67.5	60	
3840 x 2160	53.95	23.976	
3840 x 2160	54	24	
3840 x 2160	56.25	25	
3840 x 2160	61.43	29.97	
3840 x 2160	67.5	30	
3840 x 2160	112.5	50	HDMI2
3840 x 2160	135	60	HDMI2

HDMI (DTV) サポートモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
640 x 480	31.469	59.94	
640 x 480	31.5	60	
720 x 480	15.73	59.94	
720 x 480	15.75	60	
720 x 576	15.625	50	
720 x 480	31.47	59.94	
720 x 480	31.5	60	
720 x 576	31.25	50	
1280 x 720	44.96	59.94	
1280 x 720	45	60	
1280 x 720	37.5	50	
1920 x 1080	28.125	50	
1920 x 1080	33.72	59.94	
1920 x 1080	33.75	60	
1920 x 1080	26.97	23.976	

DVIサポートモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
640 x 350	31.469	70.8
720 x 400	31.468	70.8
640 x 480	31.469	59.94
800 x 600	37.879	60.317
800 x 600	46.875	75
832 x 624	49.725	74.55
1024 x 768	48.363	60
1024 x 768	60.123	75.029
1280 x 720	44.772	59.855
1366 x 768	47.7	60
1280 x 1024	63.981	60.02
1280 x 1024	79.98	75.02
1680 x 1050	65.290	59.954
1920 x 1080	67.5	60

DISPLAYPORT (PC) サポートモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
640 x 480	31.469	59.94
800 x 600	37.879	60.317
1024 x 768	48.363	60
1280 x 720	44.772	59.855
1366 x 768	47.7	60
1152 x 864	53.783	59.959
1280 x 960	60	60
1280 x 1024	63.981	60.02
1680 x 1050	65.290	59.954
1920 x 1080	67.5	60
3840 x 2160	67.5	30

コンポーネントモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
720 x 480i	15.73	59.94
720 x 480i	15.73	60
720 x 576i	15.625	50
720 x 480p	31.47	59.94
720 x 480p	31.5	60
720 x 576p	31.25	50
1280 x 720	44.96	59.94
1280 x 720	45	60
1280 x 720	45	50
1920 x 1080	28.125	50
1920 x 1080	33.72	59.94
1920 x 1080	33.75	60
1920 x 1080	56.25	50
1920 x 1080	67.5	60

DISPLAYPORT (DTV) サポートモード




解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
720 x 480p	31.5	60
720 x 576p	31.25	50
1280 x 720p	37.5	50
1280 x 720p	45	60
1920 x 1080i	28.1	50
1920 x 1080i	33.75	60
1920 x 1080p	56.25	50
1920 x 1080p	67.5	60
3840 x 2160p	67.5	30

! メモ

- 垂直周波数: ディスプレイは、蛍光灯のように、画面の映像を毎秒数十回切り替えることで機能します。垂直周波数、つまり、リフレッシュレートの、1秒あたりの映像表示回数を表しています。単位はHzです。
- 水平周波数: 水平方向の間隔は、1本の横線を描画するためにかかる時間です。1を水平方向の間隔で除算すると、水平周波数として、毎秒表示される横線の本数を表現できます。単位はkHzです。

IRコード

すべてのモデルがHDMI/USB機能をサポートしているわけではありません。
モデルによっては、一部のキーコードがサポートされていない場合があります。

コード(16進)	機能	備考
08	POWER	リモコンボタン
C4	MONITOR オン	リモコンボタン
C5	MONITOR オフ	リモコンボタン
95	映像省エネ設定	リモコンボタン
0B	INPUT(入力)	リモコンボタン
10	数字キー0	リモコンボタン
11	数字キー1	リモコンボタン
12	数字キー2	リモコンボタン
13	数字キー3	リモコンボタン
14	数字キー4	リモコンボタン
15	数字キー5	リモコンボタン
16	数字キー6	リモコンボタン
17	数字キー7	リモコンボタン
18	数字キー8	リモコンボタン
19	数字キー9	リモコンボタン
02	音量  (+)	リモコンボタン
03	音量  (-)	リモコンボタン
E0	BRIGHTNESS ^ (ページアップ)	リモコンボタン
E1	BRIGHTNESS v (ページダウン)	リモコンボタン
DC	3D	リモコンボタン
32	1/a/A	リモコンボタン
2F	CLEAR(クリア)	リモコンボタン
7E	 SIMPLINK	リモコンボタン
79	ARC (MARK) (画面サイズ)	リモコンボタン
4D	PSM(映像モード)	リモコンボタン
09	MUTE(ミュート)	リモコンボタン
43	設定(メニュー)	リモコンボタン
99	自動画面調整	リモコンボタン
40	上 (▲)	リモコンボタン
41	下 (▼)	リモコンボタン
06	右 (▶)	リモコンボタン
07	左 (◀)	リモコンボタン
44	OK	リモコンボタン
28	BACK(戻る)	リモコンボタン

コード(16進)	機能	備考
7B	TILE(タイル)	リモコンボタン
5B	EXIT(終了)	リモコンボタン
72	ID ON(赤)	リモコンボタン
71	ID OFF(緑)	リモコンボタン
63	黄	リモコンボタン
61	青	リモコンボタン
B1	■	リモコンボタン
B0	▶	リモコンボタン
BA		リモコンボタン
8F	◀	リモコンボタン
8E	▶▶	リモコンボタン
5F	W.BAL	リモコンボタン
3F	S.MENU(S.メニュー)	リモコンボタン
7C	HOME(ホーム)	リモコンボタン

複数のモニターを制御するには

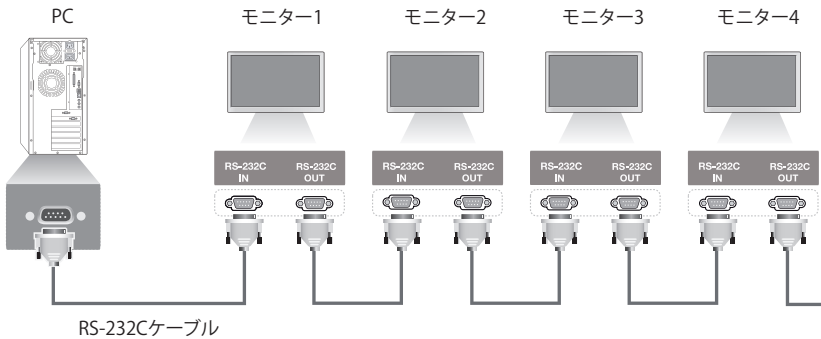
この方法を使用して、複数のモニターを1台のPCに接続できます。複数のモニターを1台のPCに接続することで、それらを一度に制御できます。

[オプション]メニューで、セットIDは1から1000の範囲にし、重複がないようにする必要があります。

ケーブルの接続

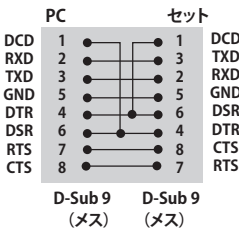
下のイラストのようにRS-232Cケーブルを接続します。

PCとモニター間の通信にはRS-232Cプロトコルが使用されます。モニターの電源オン/オフ、入力元の選択、OSDメニューの選択をPCから操作できます。



RS-232C構成

8線構成 (標準RS-232Cケーブル)



通信パラメータ

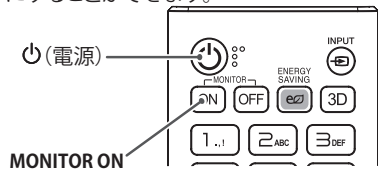
- ボーレート: 9600 BPS
- データ長: 8ビット
- パリティビット: なし
- ストップビット: 1ビット
- フロー制御: なし
- 通信コード: ASCIIコード
- クロス(リバース)ケーブル使用

メモ

- 3本の配線で接続している場合(非標準)、赤外線通信機能のデージーチェーン接続は使用できません。

メモ

- (複数のモニターを制御する) デージーチェーンを介して接続された複数のモニターのオフとオンを連続で行うと、一部のモニターがオンにならないことがあります。この場合は、**POWER(電源)** ボタンではなく **MONITOR ON** ボタンを押すと、それらのモニターをオンにすることができます。



コマンドリファレンスリスト

		コマンド		データ (16進)
		1	2	
01	電源	k	a	00~01
02	入力の選択	x	b	「入力の選択」を参照
03	画面サイズ	k	c	「画面サイズ」を参照
04	映像省エネ設定	j	q	「映像省エネ設定」を参照
05	映像モード	d	x	「映像モード」を参照
06	コントラスト	k	g	00~64
07	明るさ	k	h	00~64
08	シャープネス	k	k	00~32
09	色の濃さ	k	i	00~64
10	色合い	k	j	00~64
11	色温度	x	u	00~64
12	バランス	k	t	00~64
13	サウンドモード	d	y	「サウンドモード」を参照
14	ミュート	k	e	00~01
15	音量コントロール	k	f	00~64
16	時刻1(年/月/日)	f	a	「時刻1」を参照
17	時刻2(時/分/秒)	f	x	「時刻2」を参照
18	オフタイマースケジュール	f	c	00~01
19	オンタイマースケジュール	f	b	00~01
20	オフタイマー(繰り返し/時刻)	f	e	「オフタイマー」を参照
21	オンタイマー(繰り返し/時刻)	f	d	「オンタイマー」を参照
22	オンタイマー入力	f	u	「オンタイマー入力」を参照
23	信号がなければ電源をオフ(15分)	f	g	00~01
24	自動電源オフ(4時間)	m	n	00~01
25	言語	f	i	「言語」を参照
26	初期化	f	k	00, 02
27	現在の温度	d	n	FF
28	キー	m	c	「キー」を参照
29	経過時間を返す	d	l	FF
30	製品シリアル番号	f	y	FF
31	ソフトウェアバージョン	f	z	FF
32	ホワイトバランス赤ゲイン	j	m	00~FE
33	ホワイトバランス緑ゲイン	j	n	00~FE
34	ホワイトバランス青ゲイン	j	o	00~FE

		コマンド		データ (16進)
		1	2	
35	ホワイトバランス赤オフセット	s	x	00~FE
36	ホワイトバランス緑オフセット	s	y	00~FE
37	ホワイトバランス青オフセット	s	z	00~FE
38	バックライト	m	g	00~64
39	映像オフ	k	d	00~01
40	タイルモード	d	d	00~FF
41	タイルモードの確認	d	z	FF
42	タイルID	d	i	「タイルID」を参照
43	ナチュラルモード	d	j	00~01
44	DPM選択	f	j	00~07
45	リモコン/ローカルキーロック	k	m	00~01
46	パワーオンディレイ	f	h	00~64
47	フェイルオーバー選択	m	i	00~02
48	フェイルオーバー入力選択	m	j	「フェイルオーバー入力選択」 を参照
49	IRの操作	t	p	00~02
50	ローカルキーの操作	t	o	00~02
51	ステータスの確認	s	v	「ステータスの確認」を参照
52	画面の確認	t	z	00~01
53	スピーカー	d	v	00~01

*注:USBデバイスまたは内部/外部メモリーからメディアファイルを再生している場合は、電源およびキーコマンドだけを使用できます。電源およびキーコマンド以外のコマンドはNGとして扱われます。モデルによっては、一部のコマンドがサポートされていない場合があります。

送受信プロトコル

送信

[Command1][Command2][][Set ID][][Data][Cr]

- * [Command1]:工場出荷時設定モードかユーザー設定モードかを特定します。
- * [Command2]:モニターセットを制御します。
- * [Set ID]:制御するセットの選択に使用されます。OSDメニューの[設定]で、各セットに1~255(01H~FFH)の一意のセットIDを割り当てることができます。
セットIDに「00H」を選択すると、接続されたすべてのモニターを同時に制御できます。
* モデルによっては、セットIDの最大値が異なる場合があります。
- * [Data]:コマンドデータを送信します。
コマンドによってはデータカウントが増える場合があります。
- * [Cr]:キャリッジリターン。アスキーコードの「0x0D」に対応しています。
- * []:ホワイトスペース。アスキーコードの「0x20」に対応しています。

アクノリッジメント

[Command2][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

- * モニターは、正常なデータを受信すると、この形式に基づいてACK(アクノリッジメント)を送信します。このとき、データはFFである場合、現在のステータスデータを示します。データはデータ書き込みモードになっている場合、PCコンピュータのデータを返します。
- * コマンドがセットID「00」(=0x00)とともに送信された場合、データがすべてのモニターセットに反映され、各モニターセットはアクノリッジメント(ACK)を送信しません。
- * RS-232Cを介して制御モードでデータ値「FF」を送信すると、機能の現在の設定値を確認できます(ただし一部の機能に限定)。
- * モデルによっては一部のコマンドがサポートされません。

01. 電源 (コマンド:k a)

セットの電源オン/オフを制御します。

送信

[k][a][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: オフ

01: オン

アクノリッジメント

[a][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* アクノリッジメント信号は、モニターの電源が完全にオンになったときにのみ適切に返されます。

* 送信信号とアクノリッジメント信号の間に遅延が発生することがあります。

02. 入力の選択 (コマンド:x b)

入力信号を選択します。

送信

[x][b][][Set ID][][Data][Cr]

Data 40: コンポーネント

70: DVI (PC)

80: DVI (DTV)

90: HDMI1 (DTV)

A0: HDMI1 (PC)

91: HDMI2 (DTV)

A1: HDMI2 (PC)

C0: DISPLAYPORT (DTV)

D0: DISPLAYPORT (PC)

アクノリッジメント

[b][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* モデルによっては、一部の入力信号がサポートされていない場合があります。

03. 画面サイズ (コマンド:k c)

画面サイズを調整します。

送信

[k][c][][Set ID][][Data][Cr]

Data 01: 4:3

02: 16:9

04: ズーム

06: オリジナル

09: ジャストスキャン (720p以上)

10~1F: シネマズーム1~16

* 使用可能なデータタイプは、入力信号によって異なります。詳細については、取扱説明書の画面サイズのセクションを参照してください。

* 画面サイズは、モデルの入力設定によって異なる場合があります。

アクノリッジメント

[c][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

04. 映像省エネ設定 (コマンド:j q)

映像省エネ設定を設定します。

送信

[j][q][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: オフ

01: 最小

02: 中

03: 最大

04: 自動

05: 映像オフ

アクノリッジメント

[q][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

** モデルによっては、サポートされていない場合があります。

05. 映像モード (コマンド:d x)

映像モードを選択します。

送信

[d][x][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: あざやか

01: 標準

02: シネマ

03: スポーツ

04: ゲーム

05: カスタムモード1

06: カスタムモード2

08: APS

09: 写真

アクノリッジメント

[x][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* モデルによっては、一部の映像モードがサポートされていない場合があります。

06. コントラスト (コマンド:k g)

画面のコントラストを調整します。

送信

[k][g][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: コントラスト0~100

アクノリッジメント

[g][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

07. 明るさ (コマンド:k h)

画面の明るさを調整します。

送信

`[k][h][][Set ID][][Data][Cr]`

Data 00~64:明るさ0~100

アクリリジメント

`[h][][Set ID][][OK/NG][Data][x]`**08. シャープネス (コマンド:k k)**

画面のシャープネスを調整します。

送信

`[k][k][][Set ID][][Data][Cr]`

Data 00~32:シャープネス0~50

アクリリジメント

`[k][][Set ID][][OK/NG][Data][x]`**09. 色の濃さ (コマンド:k i)**

画面の色を調整します。

送信

`[k][i][][Set ID][][Data][Cr]`

Data 00~64:カラー0~100

アクリリジメント

`[i][][Set ID][][OK/NG][Data][x]`**10. 色合い (コマンド:k j)**

画面の色合いを調整します。

送信

`[k][j][][Set ID][][Data][Cr]`

Data 00~64:色合いの赤50~緑50

アクリリジメント

`[j][][Set ID][][OK/NG][Data][x]`**11. 色温度 (コマンド:x u)**

画面の色温度を調整します。

送信

`[x][u][][Set ID][][Data][Cr]`

Data 00~64:暖色50~冷色50

アクリリジメント

`[u][][Set ID][][OK/NG][Data][x]`**12. バランス (コマンド:k t)**

サウンドバランスを調整します。

送信

`[k][t][][Set ID][][Data][Cr]`

Data 00~64:左50~右50

アクリリジメント

`[t][][Set ID][][OK/NG][Data][x]`

13. サウンドモード (コマンド:dy)

サウンドモードを選択します。

送信

[d][y][][Set ID][][Data][Cr]

Data 01:標準
02:音楽
03:シネマ
04:スポーツ
05:ゲーム
07:ニュース

アクノリッジメント

[y][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

14. ミュート (コマンド:ke)

サウンドをミュート/ミュート解除します。

送信

[k][e][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00:ミュート
01:ミュート解除

アクノリッジメント

[e][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

15. 音量制御 (コマンド:kf)

再生音量を調整します。

送信

[k][f][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: 音量0~100

アクノリッジメント

[f][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

16. 時刻1 (年/月/日) (コマンド:fa)

時刻1 (年/月/日) の値を調整します。

送信

[f][a][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][Cr]

Data1 04~1B:2014年~2037年
Data2 01~0C:1月~12月
Data3 01~1F:1日~31日

* "fa [Set ID] ff"を入力すると、時刻1 (年/月/日) の設定が表示されます。

アクノリッジメント

[a][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

17. 時刻2 (時/分/秒) (コマンド:fx)

時刻2 (時/分/秒) の値を調整します。

送信

[f][x][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][Cr]

Data1 00~17:00~23時
Data2 00~3B:00~59分
Data3 00~3B:00~59秒

* "fx [Set ID] ff"を入力すると、時刻2 (時/分/秒) の設定が表示されます。

** この機能は、時刻1 (年/月/日) が設定されている場合にのみ使用できます。

アクノリッジメント

[x][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

18. オフ時刻スケジュール (コマンド:fc)

オフ時刻スケジュールを有効/無効にします。

送信

[f][c][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00:オフ
01:オン

アクノリッジメント

[c][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

19. オン時刻スケジュール (コマンド:fb)

オン時刻スケジュールを有効/無効にします。

送信

[f][b][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00:オフ
01:オン

アクノリッジメント

[b][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

20. オフタイマー (繰り返し/時刻) (コマンド: fe)

オフタイマー (繰り返し/時刻) 設定を構成します。

送信

[f][e][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][Cr]

Data1

1. f1h~f7h (データの読み取り)

F1: 1番目のオフタイマーデータを読み取る

F2: 2番目のオフタイマーデータを読み取る

F3: 3番目のオフタイマーデータを読み取る

F4: 4番目のオフタイマーデータを読み取る

F5: 5番目のオフタイマーデータを読み取る

F6: 6番目のオフタイマーデータを読み取る

F7: 7番目のオフタイマーデータを読み取る

2. e1h~e7h (1つのインデックスを削除)、e0h (すべてのインデックスを削除)

E0: すべてのオフタイマー設定を消去

E1: 1番目のオフタイマー設定を消去

E2: 2番目のオフタイマー設定を消去

E3: 3番目のオフタイマー設定を消去

E4: 4番目のオフタイマー設定を消去

E5: 5番目のオフタイマー設定を消去

E6: 6番目のオフタイマー設定を消去

E7: 7番目のオフタイマー設定を消去

3. 01h~0Ch (オフタイマーの曜日を設定)

01: 1回

02: 毎日

03: 月曜日~金曜日

04: 月曜日~土曜日

05: 土曜日~日曜日

06: 毎週日曜日

07: 毎週月曜日

08: 毎週火曜日

09: 毎週水曜日

0A: 毎週木曜日

0B: 毎週金曜日

0C: 毎週土曜日

Data2 00~17:00時間~23時間

Data3 00~3B:00分~59分

* オフ時刻スケジュールの一覧を読み取る、または削除するには、[Data2][Data3]をFFHに設定する必要があります。

例1: fe 01 f1 ff ff - オフタイマーの1番目のインデックスデータを読み取ります。

例2: fe 01 e1 ff ff - オフタイマーの1番目のインデックスデータを削除します。

例3: fe 01 04 02 03 - オフタイマーを月曜日~土曜日の02:03にセットします。

* この機能は、時刻1 (年/月/日) と時刻2 (時/分/秒) が設定されている場合にのみ使用可能です。

アクノリッジメント

[e][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

21. オンタイマー (繰り返し/時刻) (コマンド: fd)

オンタイマー (繰り返し/時刻) 設定を構成します。

送信

[f][d][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][Cr]

Data1

1. f1h~f7h (データの読み取り)

F1: 1番目のオンタイマーデータを読み取る

F2: 2番目のオンタイマーデータを読み取る

F3: 3番目のオンタイマーデータを読み取る

F4: 4番目のオンタイマーデータを読み取る

F5: 5番目のオンタイマーデータを読み取る

F6: 6番目のオンタイマーデータを読み取る

F7: 7番目のオンタイマーデータを読み取る

2. e1h~e7h (1つのインデックスを削除)、e0h (すべてのインデックスを削除)

E0: すべてのオンタイマー設定を消去

E1: 1番目のオンタイマー設定を消去

E2: 2番目のオンタイマー設定を消去

E3: 3番目のオンタイマー設定を消去

E4: 4番目のオンタイマー設定を消去

E5: 5番目のオンタイマー設定を消去

E6: 6番目のオンタイマー設定を消去

E7: 7番目のオンタイマー設定を消去

3. 01h~0Ch (オンタイマーの曜日を設定)

01: 1回

02: 毎日

03: 月曜日~金曜日

04: 月曜日~土曜日

05: 土曜日~日曜日

06: 毎週日曜日

07: 毎週月曜日

08: 毎週火曜日

09: 毎週水曜日

0A: 毎週木曜日

0B: 毎週金曜日

0C: 毎週土曜日

Data2 00~17:00時間~23時間

Data3 00~3B:00分~59分

* オン時刻スケジュールの一覧を読み取る、または削除するには、[Data2][Data3]をFFHに設定する必要があります。

例1: fd 01 f1 ff ff - オンタイマーの1番目のインデックスデータを読み取ります。

例2: fd 01 e1 ff ff - オンタイマーの1番目のインデックスデータを削除します。

例3: fd 01 04 02 03 - オンタイマーを月曜日~土曜日の02:03にセットします。

* この機能は、時刻1 (年/月/日) と時刻2 (時/分/秒) が設定されている場合にのみ使用可能です。

アクノリッジメント

[d][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

22. オンタイマー入力 (コマンド:fu)

現在のオン時刻設定用に外部入力を選択し、新しいスケジュールを追加します。

送信

[f][u][][Set ID][][Data1][Cr]

[f][u][][Set ID][][Data1][][Data2][Cr]

Data (スケジュールを追加)

40: コンポーネント

70: DVI (PC)

A0: HDMI1 (PC)

A1: HDMI2 (PC)

D0: DISPLAYPORT (PC)

Data1 (スケジュールを読み取る)

1: f1h~f7h (データを読み取る)

F1: 1番目のスケジュール入力を選択

F2: 2番目のスケジュール入力を選択

F3: 3番目のスケジュール入力を選択

F4: 4番目のスケジュール入力を選択

F5: 5番目のスケジュール入力を選択

F6: 6番目のスケジュール入力を選択

F7: 7番目のスケジュール入力を選択

Data2 (スケジュールを読み取る)

FF

* スケジュール入力を読み取るには、[Data2]にFFと入力します。

スケジュールデータを読み取ろうとしたときに、[Data1]のスケジュールがない場合、テキスト「NG」が表示され、操作が失敗します。

(例1: fu 01 90 - 各スケジュール入力を1行ずつ下ば、1番目のスケジュール入力をHDMIモードで保存します。)

(例2: fu 01 f1 ff - 1番目のスケジュール入力を読み取ります。)

* この機能は、1 (年/月/日)、2 (時/分/秒)、オン時刻 (繰り返しモード/時刻) が設定されている場合にのみサポートされています。

** モデルによっては、サポートされていない場合があります。

アクノリッジメント

[u][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

[u][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][x]

23. 信号がなければ電源をオフ (15分) (コマンド:fg)

15分間信号がない場合にモニターが自動スタンバイモードに移行します。

送信

[f][g][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: オフ

01: オン

アクノリッジメント

[g][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

24. 自動電源オフ (4時間) (コマンド:m n)

モニターが4時間後に自動的に電源をオフにします。

送信

[m][n][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: オフ

01: 4時間

アクノリッジメント

[n][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

25. 言語 (コマンド:fi)

OSD言語を設定します。

送信

[f][i][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: チェコ語

01: デンマーク語

02: ドイツ語

03: 英語

04: スペイン語 (ヨーロッパ)

05: ギリシャ語

06: フランス語

07: イタリア語

08: オランダ語

09: ノルウェー語

0A: ポルトガル語

0B: ポルトガル語 (ブラジル)

0C: ロシア語

0D: フィンランド語

0E: スウェーデン語

0F: 韓国語

10: 中国語 (広東語)

11: 日本語

12: 中国語 (標準)

アクノリッジメント

[i][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

26. 初期化 (コマンド:fk)

映像初期化機能および工場出荷状態への初期化機能を実行します。

送信

[f][k][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00:映像初期化
02:初期設定(工場出荷状態への初期化)
アクノリッジメント
[k][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

27. 現在の温度 (コマンド:d n)

内部温度を確認します。

送信

[d][n][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF:ステータスを確認
アクノリッジメント
[n][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* 温度は16進数値として表示されます。

28. キー (コマンド:m c)

IRリモートキーコードを送信します。

送信

[m][c][][Set ID][][Data][Cr]

Data IR_KEY_CODE
アクノリッジメント
[c][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

キーコードについては、「IRコード」を参照のこと

* モデルによっては一部のキーコードがサポートされません。

29. 経過時間 (コマンド:d l)

経過時間を確認します。

送信

[d][l][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF:ステータスを読み取る
アクノリッジメント
[l][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* 受信したデータは16進数値として表示されます。

30. 製品シリアル番号 (コマンド:f y)

製品のシリアル番号を確認します。

送信

[f][y][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF:製品シリアル番号を確認
アクノリッジメント
[y][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* データはASCIIコードです。

31. ソフトウェアバージョン (コマンド:f z)

製品のソフトウェアバージョンを確認します。

送信

[f][z][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF:ソフトウェアバージョンを確認
アクノリッジメント
[z][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

32. ホワイトバランス赤ゲイン(コマンド:j m)

ホワイトバランス赤ゲインの値を調整します。

送信

[j][m][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~FE: 赤ゲイン0~254

FF: 赤ゲインの値を確認

アクリリシメント

[m][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

35. ホワイトバランス赤オフセット(コマンド:s x)

ホワイトバランス赤オフセットの値を調整します。

送信

[s][x][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~7F: 赤オフセット0~127

FF: 赤オフセットの値を確認

アクリリシメント

[x][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

33. ホワイトバランス緑ゲイン(コマンド:j n)

ホワイトバランス緑ゲインの値を調整します。

送信

[j][n][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~FE: 緑ゲイン0~254

FF: 緑ゲインの値を確認

アクリリシメント

[n][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

36. ホワイトバランス緑オフセット(コマンド:s y)

ホワイトバランス緑オフセットの値を調整します。

送信

[s][y][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~7F: 緑オフセット0~127

FF: 緑オフセットの値を確認

アクリリシメント

[y][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

34. ホワイトバランス青ゲイン(コマンド:j o)

ホワイトバランス青ゲインの値を調整します。

送信

[j][o][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~FE: 青ゲイン0~254

FF: 青ゲインの値を調整します。

アクリリシメント

[o][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

37. ホワイトバランス青オフセット(コマンド:s z)

ホワイトバランス青オフセットの値を調整します。

送信

[s][z][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~7F: 青オフセット0~127

FF: 青オフセットの値を確認

アクリリシメント

[z][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

38. バックライト(コマンド:m g)

バックライトの明るさを調整します。

送信

[m][g][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64:バックライト0~100

アクノリッジメント

[g][][set ID][][OK/NG][Data][x]

39. 映像オフ(コマンド:k d)

映像オンと映像オフを切り替えます。

送信

[k][d][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00:映像をオンにする
01:映像をオフにする

アクノリッジメント

[d][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

40. タイルモード(コマンド:d d)

タイルモードを設定し、タイルの行と列の値を設定します。

送信

[d][d][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~FF:1番目のバイト - タイルの列
2番目のバイト - タイルの行

* 00、01、10、11はタイルモードがオフであることを意味しています。

* モデルによっては、タイルの行数および列数の最大値が異なる場合があります。

アクノリッジメント

[d][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

** モデルによっては、サポートされていない場合があります。

41. タイルモードの確認(コマンド:d z)

タイルモードを確認します。

送信

[d][z][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF:タイルモードを確認

アクノリッジメント

[z][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

Data1 00:タイルモードオフ
01:タイルモードオン
Data2 00~0F:タイルの列
Data3 00~0F:タイルの行**42. タイルID(コマンド:d i)**

製品のタイルID値を設定します。

送信

[d][i][][Set ID][][Data][Cr]

Data 01~E1:タイルID 01~225**

FF:タイルIDを確認

** データ値は行 x 列の値を超えることはできません。

アクノリッジメント

[i][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* 行 x 列の値を超えるデータ値が入力されると(0xFFを除く)、ACKはNGになります。

43. ナチュラルモード(タイルモード時)(コマンド:d j)

映像を自然に表示するときに、モニター間の隙間に通常は表示される映像の部分が省略されます。

送信

[d][j][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00:オフ
01:オン

アクノリッジメント

[j][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

44. DPM選択(コマンド:fj)

DPM(ディスプレイ電源管理)機能を設定します。

送信

[f][j][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00:オフ
01:5秒
02:10秒
03:15秒
04:1分
05:3分
06:5分
07:10分

アクノリッジメント

[j][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

送信

[m][i][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00:オフ
01:自動
02:手動

アクノリッジメント

[i][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

45. リモコン/ローカルキーロック(コマンド:k m)

リモコン/ローカルキー(前面)ロックを調整します。

送信

[k][m][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00:オフ(ロックオフ)
01:オン(ロックオン)

* リモコンと前面のキーがスタンバイモードでロックされると、リモコンまたは前面の電源ボタンを使用して電源をオンに切り替えることができなくなります。

アクノリッジメント

[m][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

48. フェイルオーバー入力選択(コマンド:m j)

自動切り替えの入力元を選択します。

* このコマンドは、フェイルオーバー(自動)モードが[Custom(カスタム)]に設定されている場合のみ使用できます。

送信

[m][j][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][][Data4][][Data5][Cr]

Data 1~5 (入力優先順位:1~5)
40:コンポーネント
70:DVI
90:HDMI1
91:HDMI2
C0:DISPLAYPORT

アクノリッジメント

[j][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][Data4][Data5][x]

Data 1~5 (入力優先順位:1~5)
40:コンポーネント
70:DVI
90:HDMI1
91:HDMI2
C0:DISPLAYPORT

* モデルによっては、一部の入力信号がサポートされていない場合があります。

46. パワーオン遅延(コマンド:f h)

電源をオンにしたときの遅延時間を設定します(単位:秒)。

送信

[f][h][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64:最小0~最大100(秒)

アクノリッジメント

[h][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* モデルによっては、パワーオン遅延の最大時間が異なる場合があります。

49. IRの操作(コマンド:t p)

製品のIRの操作を設定します。

送信

[t][p][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00:すべてのキーをロック解除
01:電源キーを除くすべてのキーをロック
02:すべてのキーをロック

アクノリッジメント

[x][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* モニターの電源がオフになっていて、「すべてのキーをロック」(02)モードでも、電源キーは機能します。

47. フェイルオーバー選択(コマンド:m i)

自動切り替えの入力モードを選択します。

50. ローカルキーの操作(コマンド:t o)

製品のローカルキーの操作を設定します。

送信

[t][o][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00:すべてのキーをロック解除
01:電源キーを除くすべてのキーをロック
02:すべてのキーをロック

アクノリッジメント

[o][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* モニターの電源がオフになっていて、「すべてのキーをロック」(02)モードでも、電源キーは機能します。

53. スピーカー(コマンド:d v)

スピーカー機能を設定します。

送信

[d][v][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00:オフ
01:オン

アクノリッジメント

[v][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

51. ステータス(コマンド:s v)

製品の現在の信号状態を確認します。

送信

[s][v][][Set ID][][Data][][FF][Cr]

Data 02:信号の有無を確認
10:RGBの感知、OK/NG (画面の確認)

アクノリッジメント

[v][][Set ID][][OK/NG][Data][Data1][x]

Data: 02 (信号が検出された場合)
Data1 00:信号なし
01:信号あり

Data: 10 (画面の確認)
Data1 00:画面の確認結果がNG
07:画面の確認結果がOK

* 画面の確認がオフに設定されている場合はNGとして扱われます。

52. 画面の確認(コマンド:t z)

画面の確認を設定します。

送信

[t][z][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00:オフ
01:オン

アクノリッジメント

[z][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* モデルによっては、画面の確認がサポートされていない場合があります。



製品を使用する前に必ず安全上のご注意をお読みください。

取扱説明書(CD)は、必要なときに参照できるようにわかりやすい場所に保管してください。

製品のモデルとシリアル番号は背面と側面にあります。保守が必要になった場合に備えて、下記にご記入ください。

モデル _____

シリアル _____

本製品に搭載されているGPL、LGPL、MPL、およびその他のオープンソースのライセンスのもとで開発されたソースコードを取得するには、<http://opensource.lge.com>をご参照ください。

ソースコードをはじめ、該当するすべてのライセンスの内容や著作権の表示、保障責任がないという表示をダウンロードできます。

本製品をお買い求めから3年以内に、本製品に搭載されているソフトウェアのオープンソースコードをEメール(opensource@lge.com)にてお求めになる場合、媒体の費用や送料など、必要な最小限の費用をお支払いいただくから、CD-ROMにてご提供いたします。

本機はビジネス用(A級)の電磁波適合機器です。販売者またはユーザーはこの点に注意し、家庭以外の場所で使用してください。

この機器の電源をオンまたはオフにすると、通常、一時的なノイズが発生します。